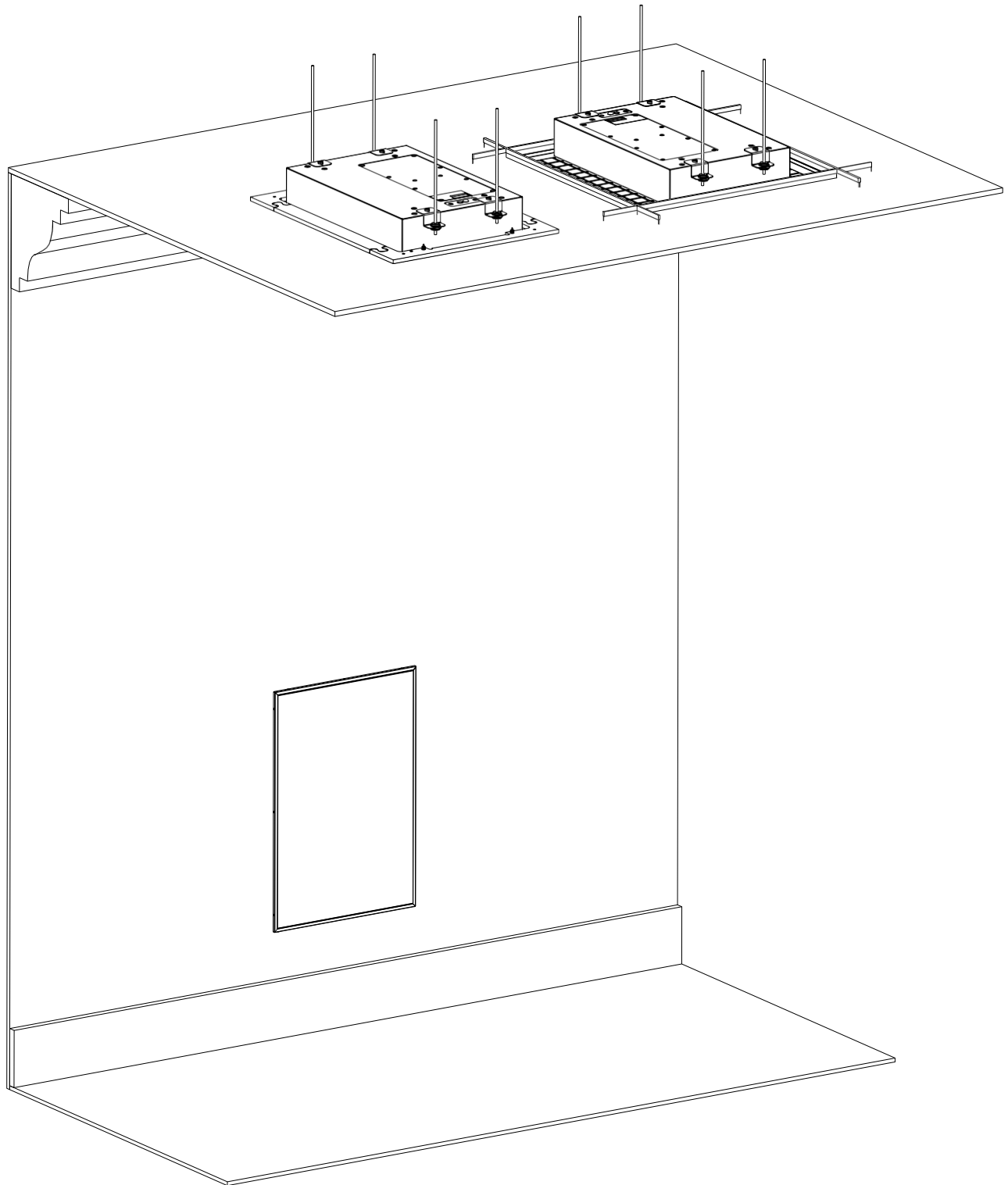


SB6r



取扱説明書



ドキュメントリファレンス：SB6r 取扱説明書 バージョン 1.1

配布日：2023年 6月 15日

© 2023 L-Acoustics. All rights reserved.

本書の一部または全部を、発行者の書面による明示的な承諾なしに、いかなる形式または手段によっても複製または転送することを禁じます。

目次	
安全性.....	5
安全上の注意事項	5
はじめに	7
SB6r 薄型サブウーハー	7
このマニュアルの使用方法	7
更新履歴.....	8
システムコンポーネント	9
電気音響特性.....	11
プリセットの説明.....	11
コネクター	11
リギングシステムの説明.....	12
SB6r	12
リギング エLEMENT	13
SB6r-inW	13
SB6r-inC.....	14
SB6r-Screen	16
SB6r-Tilescreen.....	16
機械的安全性.....	18
スピーカー構成.....	19
SB6r スタンダード構成.....	19
リギング手順.....	20
使用工具	20
SB6r inWall を使用した壁内への取り付け	21
SB6r inCeilingを使用した天井内への取り付け	28
SB6r inTileを使用した天井内への取り付け	36
LA アンプリファイド コントローラーへの接続.....	41
SB6r の配線図.....	41
SB6r の配線.....	43
仕様.....	46
SB6r	46
SB6r-inW	47
SB6r-inC.....	48

SB6r-Screen	49
SB6r-Tilescreen.....	50
付録 A: スピーカーケーブルの推奨事項.....	51
付録 B: カスタムリギングの仕様	52
付録 C: SB6r-Screen のバーブ付きブッシュファスナー交換	54

安全性

安全上の注意事項



使用前にシステムを点検してください。

使用前には、安全に関する確認および点検を必ず実施してください。

予防保守は少なくとも年に一度実施してください。

対処方法とその時期については、予防保守の項を参照してください。製品の適切な維持管理がなされていない場合、保証が無効となる場合があります。

点検中に安全上の問題が検出された場合は、修理保守を行うまで製品を使用しないでください。

次の点を確認してください：リギングシステムの部品または留め具が欠落している、または緩んでいないか。リギングシステムの部品に、曲がり、破損、部品の破損、腐食、ひび割れ、溶接接合部のひび割れ、変形、へこみ、摩耗、穴が見られる。安全に関する注意書きまたはラベルが欠落している。



製品に同梱されている関連製品情報の文書をすべて読み、内容を理解した上でシステムを運用してください。



製品を不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に保管しないでください。



音圧レベルに注意してください

動作中のスピーカーの近くに長時間留まらないでください。

スピーカーシステムは非常に高い音圧レベル（SPL）を発生する可能性があり、演奏者、制作スタッフ、観客に瞬時に永久的な聴覚障害を引き起こす可能性があります。また、中程度の音圧レベルであっても、長時間の音への曝露によって聴覚障害が発生することがあります。

最大音圧レベルおよび曝露時間に関する適用法令・規制を確認してください。



設置には資格を持つ作業者に依頼してください。

本マニュアルに記載されたリギング手法および安全推奨事項に精通した有資格者のみが設置作業を行ってください。

作業者の健康と安全を確保してください。

設置およびセットアップの作業中は、常に保護用ヘルメットと安全靴を着用してください。いかなる状況においても、スピーカー構成体の上に登ってはいけません。

サードパーティ製機器の使用荷重制限（WLL）を遵守してください。

他社製のリギング機器およびアクセサリーに関して、L-Acoustics は一切の責任を負いません。吊り下げポイント、チェーンホイスト、その他すべてのリギング用ハードウェアの許容荷重（WLL：Working Load Limit）が守られていることを確認してください。

最大構成と推奨される安全上の注意事項を遵守してください。

安全確保のため、本マニュアルに記載された最大構成を厳守してください。L-Acoustics の安全推奨事項に準拠しているかどうかを確認するには、Soundvision 上でシステムをモデリングし、「メカニカル データ」セクションに記載された警告を参照してください。

スピーカーをフライングする際は注意してください。

製品の設置または吊り上げ前に、各部品が隣接する部品に確実に固定されていることを確認してください。吊り上げ作業中、製品の下に人がいないことを常に確認してください。設置作業中は、製品から目を離さないでください。

L-Acoustics は、原則として常に二次的セーフティの使用を推奨しています。

落下物の危険

製品またはアッセンブリーに固定されていない物がないことを確認してください。

転倒の危険

製品またはアッセンブリーを移動する前に、すべてのリギング用アクセサリーを取り外してください。

**意図された用途**

本システムは、専門的な用途において訓練を受けた技術者による使用を目的としています。



L-ACOUSTICSでは技術の進化と規格の変更に伴い事前の予告なしに製品の仕様変更や書類の内容変更を行う場合があります。

最新の文書やソフトウェアアップデートを取得するには、定期的に www.l-acoustics.com をご確認ください。



長期にわたる過酷な環境への曝露は、製品に損傷を与える可能性があります。

詳細については、ウェブサイトに掲載されている**製品の耐候性**に関するドキュメントを参照してください。



製品のメンテナンスを行う前に、このドキュメントの点検と予防保守セクションをお読みください。



高度なメンテナンスについては、販売代理店にお問い合わせください。

許可されていないメンテナンスを行うと、製品保証が無効になります。



このマークは、EU圏内でこの製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。不適切な廃棄によって環境や人体に害を及ぼす可能性を防ぐために、本製品は責任を持ってリサイクルし、資源の持続的な再利用を促進してください。使用済み製品の返却にあたっては、回収システムを利用するか、製品を購入した販売店にご相談ください。その販売店が環境に配慮した方法でのリサイクルを手配することができます。



はじめに

SB6r 薄型サブウーハー

SB6rは、コンサートサウンドを必要とする設備用途でX4rとSokarの帯域を拡張するために設計された薄型サブウーハーです。バスレフ型エンクロージャーに2つの直接放射型6.5インチ・トランスデューサーが搭載されています。薄型設計のため、視覚的に目立つことなく 壁や天井に設置することができ、ハイエンドの建築やプロフェッショナルなサウンドリインフォースメントに理想的です。

SB6rはL-Acousticsの小型スピーカーと組み合わせて使用し、60Hzプリセットを使用してメインスピーカーから分離した場合に、29Hzまでの低域再生と110dBの最大SPLを実現します。カップリング構成では、100Hzと200Hzの 2つのプリセットで駆動でき、それぞれ111dBと115dBの最大SPLを出力します。

コンサートグレードの大きなサイズのサブウーハーと同様に、SB6rはL-Ventsラミナーベントを採用しており、高出力時の乱流とポートノイズを大幅に低減するとともに、LF効率を高めています。

このマニュアルの使用方法

このオーナーズマニュアルは、SB6rシステムの設計、実装、予防保守および修理保守に関わるすべての方を対象としています。本マニュアルは、以下の手順に従って使用してください。

1. 技術的な概要を確認し、すべてのシステム要素、その機能、および互換性について把握してください。
 - [電気音響特性](#) (p.11)
 - [リギングシステムの説明](#) (p.12)
2. システム構成を準備してください。機械的制限および利用可能な音響構成を考慮してください。
 - [機械的安全性](#) (p.18)
 - [スピーカー構成](#) (p.19)
3. システムをリギングする前に、必須検査および機能チェックを実施してください。
4. システムを設置するには、リギング手順に従い、配線図を参照してください。
 - [リギング手順](#) (p.20)
 - [LA アンプリファイド コントローラーへの接続](#) (p.41)

L-ACOUSTICSでは技術の進化と規格の変更に伴い事前の予告なしに製品の仕様変更や書類の内容変更を行う場合があります。最新の文書やソフトウェアアップデートを取得するには、定期的に www.l-acoustics.com をご確認ください。

連絡先

高度な修理メンテナンスに関する情報は：

- 認定プロバイダーまたは販売代理店にお問い合わせください。
- 認定プロバイダーについては、L-Acoustics カスタマーサービス：customer.service@l-acoustics.com (EMEA/ APAC), laus.service@l-acoustics.com (アメリカ)にお問い合わせください。

記号

本書では以下の記号を使用しています：



この記号は「人体への危害」や「製品へのダメージ」の潜在的な危険性を示します。
また、製品の安全な設置または操作を確実にを行うために厳守すべき指示があることも示します。



この記号は、製品の正しい設置または操作を確実にを行うために厳守すべき指示があることを示します。



この記号は、補足情報または任意の指示を示します。

更新履歴

バージョン	公開日	変更点
1.0	2023年6月	初版発行
1.1	2023年6月	SB6r inTileを使用した天井内への取り付け (p.36) の更新

システムコンポーネント

スピーカーエンクロージャー

SB6r 薄型サブウーハー：2 × 6.5"(埋め込み型バージョン)

パワリングおよびドライブシステム

LA2Xi / LA4X / LA7.16i / LA12X DSP、プリセット ライブラリ、およびネットワーク機能を備えたアンプリファイド コントローラー



操作手順については、LA2Xi / LA4X / LA7.16i / LA12X の取扱説明書を参照してください。

ケーブル

2 × 2.5 mm² ケーブル 端末処理がされていないスピーカーケーブルです。
設置場所に合わせてケーブルの長さを調整してください。

カスタム 2極 speakON ケーブル 片側が 2 極 speakON ケーブル (2.5 mm²ゲージ)、もう片側が 端末処理がされていないケーブルです。
このケーブルはカスタム製作が必要です。



本書で、エンクロージャーとLAアンプリファイドコントローラーの接続方法について説明しています。

モジュレーションケーブルおよびネットワークを含む、ケーブル配線全体に関する詳細な手順については、LA2Xi / LA4X / LA7.16i / LA12X の取扱説明書を参照ください。

リギングエレメント

SB6r-inW SB6r 用 壁内取り付けアクセサリ
SB6r-inC SB6r 用 天井内取り付けアクセサリ

スクリーン

SB6r-Screen SB6r 用 壁面 / 天井 スクリーン
SB6r-Tilescreen SB6r 用 天井タイル スクリーン

ソフトウェア・アプリケーション

Soundvision 3Dアコースティックとメカニカル モデリング ソフトウェア
LA Network Manager アンプリファイド コントローラーのリモート制御と監視用ソフトウェア



Soundvision のヘルプを参照ください。

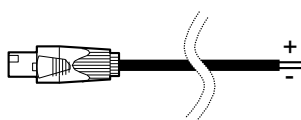
LA Network Managerのヘルプを参照ください。

システムコンポーネント図

ケーブル

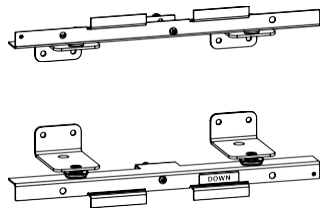


2 × 2.5 mm² ケーブル

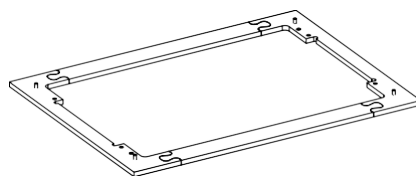


カスタム 2 極 speakON ケーブル

リギング アクセサリー

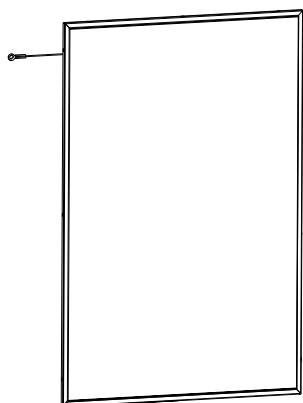


SB6r-inW

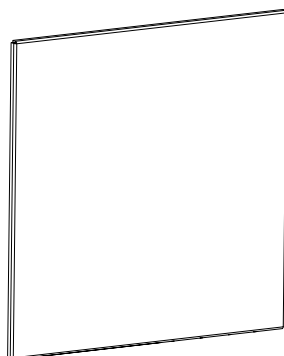


SB6r-inC

スクリーン

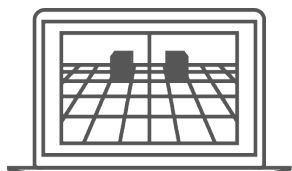


SB6r-Screen



SB6r-Tilescreen

ソフトウェア アプリケーション



Soundvision



LA Network Manager

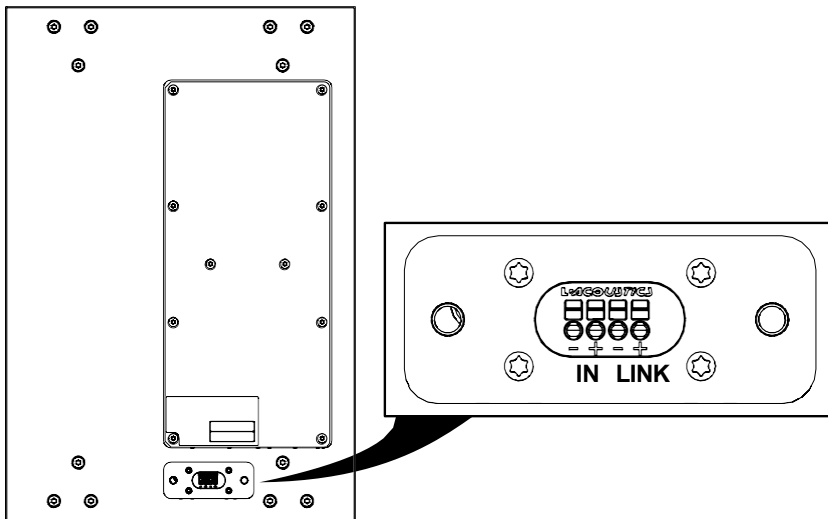
電気音響特性

プリセットの説明

[SB6_60] [SB6_100] [SB6_200]

出力	チャンネル	ルーティング	ゲイン	ディレイ	極性	ミュート
OUT 1	SB	IN A	0 dB	0 ms	+	ON
OUT 2	SB	IN A	0 dB	0 ms	+	ON
OUT 3	SB	IN A	0 dB	0 ms	+	ON
OUT 4	SB	IN A	0 dB	0 ms	+	ON

コネクタ



SB6r

1 × プッシュイン接続式 4極 ターミナル ブロック

L-Acoustics サブウーハーの内部ピン配列

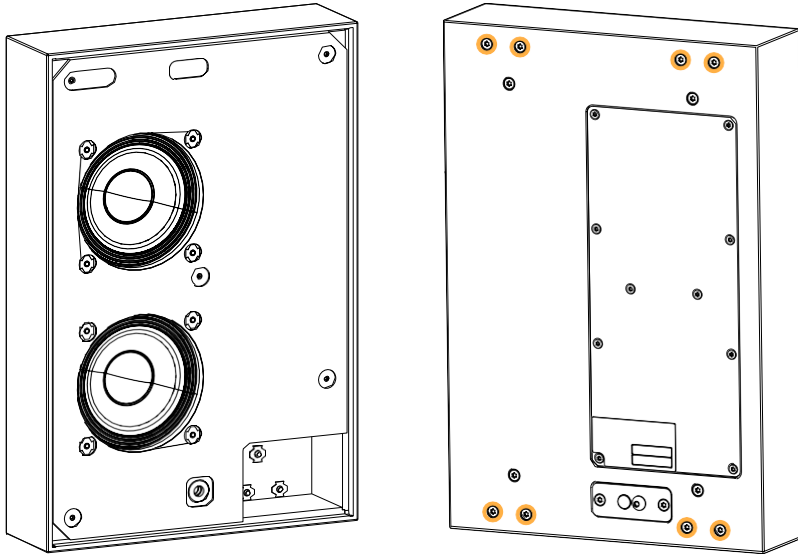
ターミナル ブロック端子	IN +	IN -
トランスデューサー接続	LF +	LF -

リギングシステムの説明

SB6r

SB6rはSB6iエンクロージャーの埋め込み型バージョンであり、壁内または天井内設置向けに設計されています。

SB6r は、背面の 8つのインサートを使用して、壁内設置用の SB6r-inW、または天井内 / システム天井パネル 設置用の SB6r-inC および SB6r-Tilescreen のリギングブラケットを取り付けることができます。



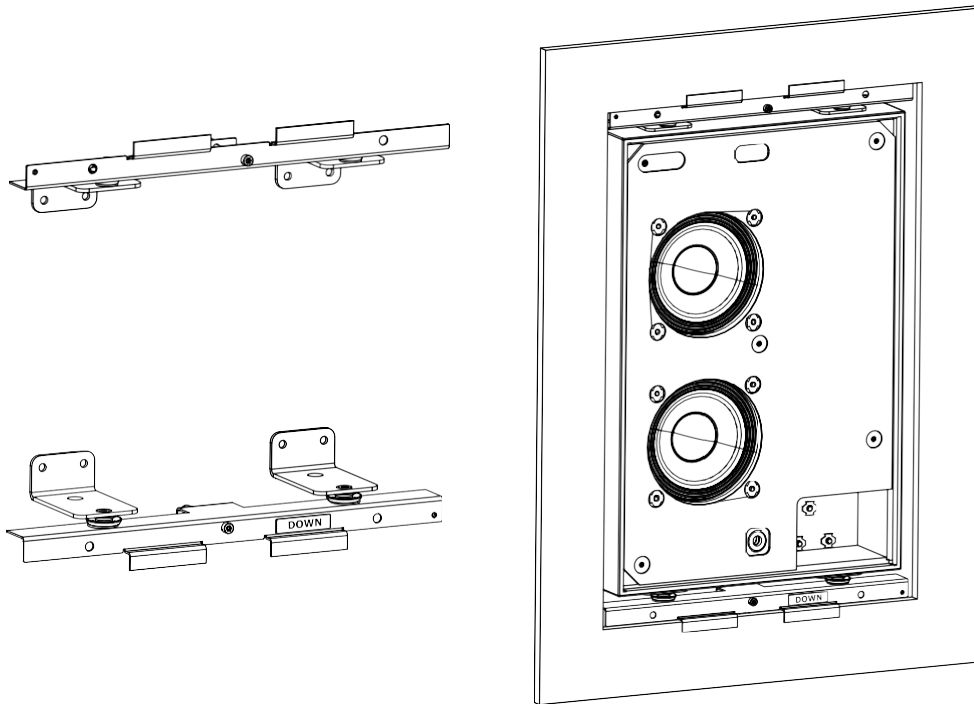
音漏れの危険性

インサートを使用しない場合は、空気漏れを防ぐため、仮止めネジは必ず元の位置に戻してください。

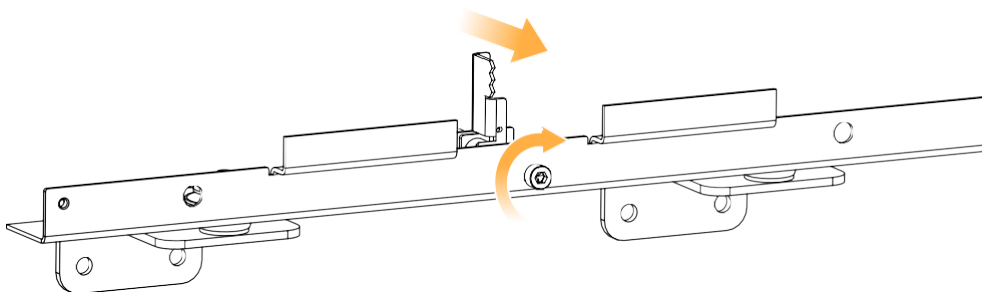
リギング エLEMENT

SB6r-inW

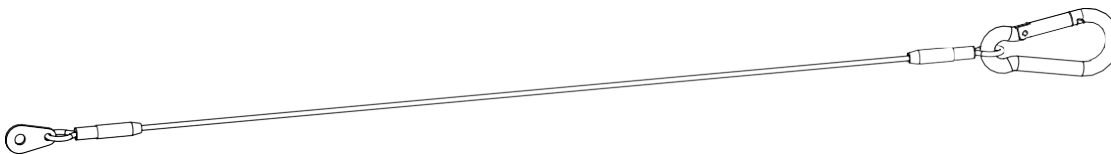
SB6r-inW は、1 台の SB6r を壁内または天井内に取り付けるためのリギングアクセサリです。



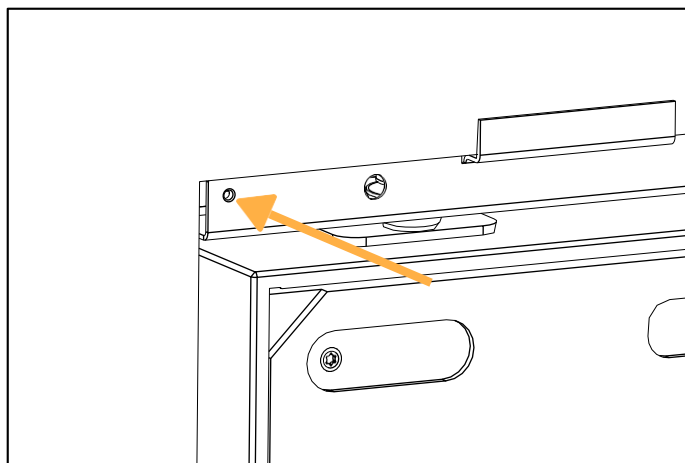
SB6r-inW は、固定用クランプを使用して石膏ボードに固定します。



SB6r-inW には二次安全対策としてテザーが付属しています。



SB6r-inW の両エレメントには、SB6r-Screen のテザーを固定するためのインサートが備えられています。

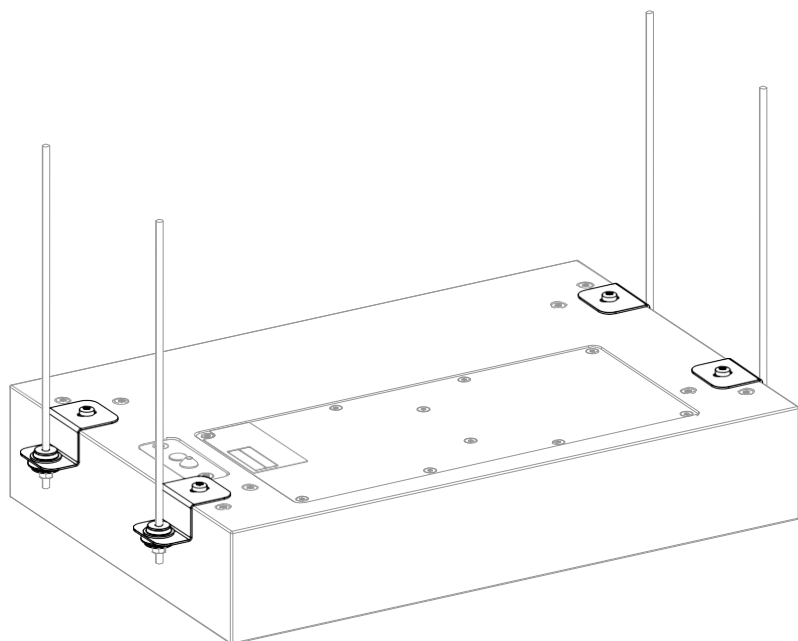


SB6r-inC

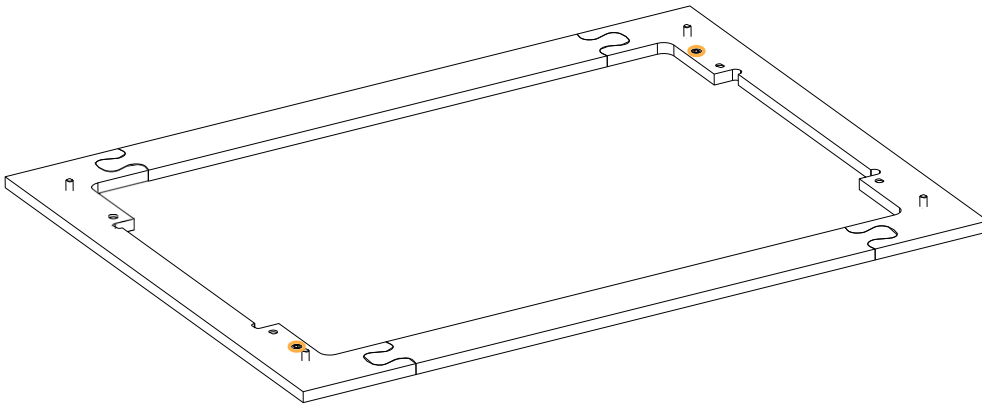
SB6r-inC は、1 台の SB6r を天井内に取り付けるためのリギングキットです。以下で構成されています：

- リギングブラケット × 4
- プラスチックフレーム × 1
- 位置決めブラケット用ツール × 2

4 つのリギングブラケットは、全ねじボルト使用して SB6r を主天井に固定するために使用します。

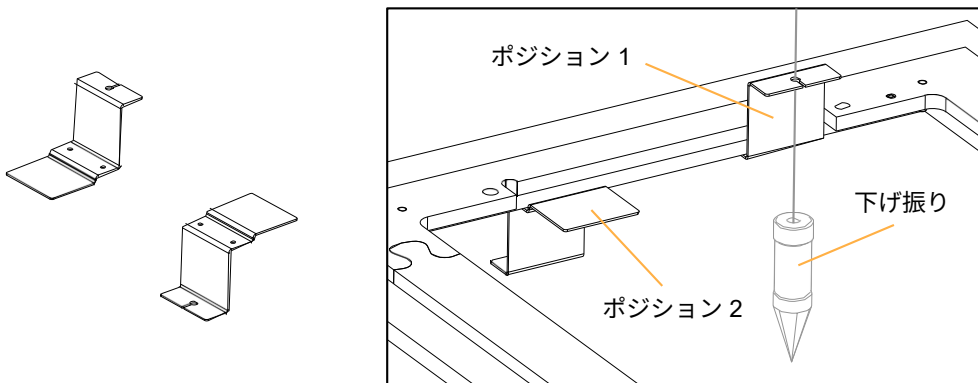


プラスチックフレームは4つのパーツで構成さSB6r-Screenを固定するために使用します。
SB6r-Screenのテザーを固定するためのインサートが2つあります。

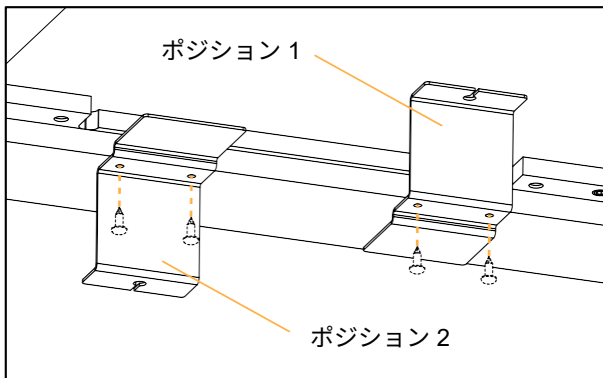


ブラケットツールは2つのポジションで使用できます：

- ポジション 1： 下げ振りを使用して、主天井に全ねじボルトを配置するため
- ポジション 2： 全ねじボルトに取り付けた際の、エンクロージャーの高さを調整するため



ブラケットツールは、石膏ボード用ネジまたは木ネジ2本を用いて、石膏ボード天井に仮固定します。

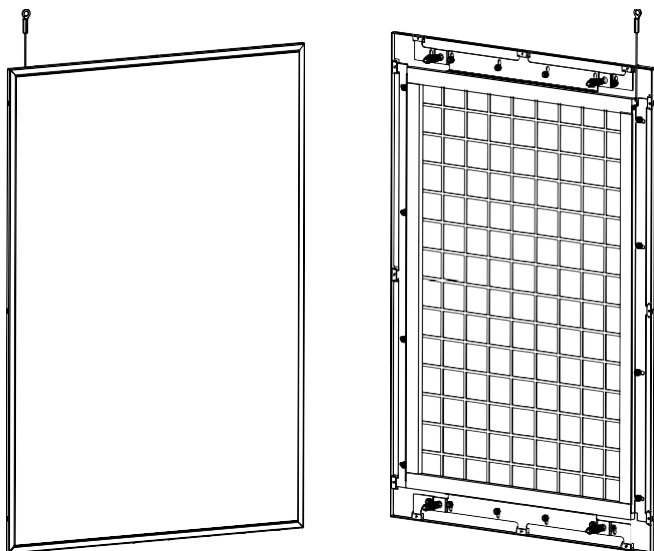


SB6r-Screen

SB6r-Screen は、SB6r と SB6r-inW または SB6r-inC を使用した埋め込み（壁内／天井内）設置向けの、音響透過スクリーンです。4 つのバーブ付きプッシュファスナーを使用してアッセンブリーに固定します。

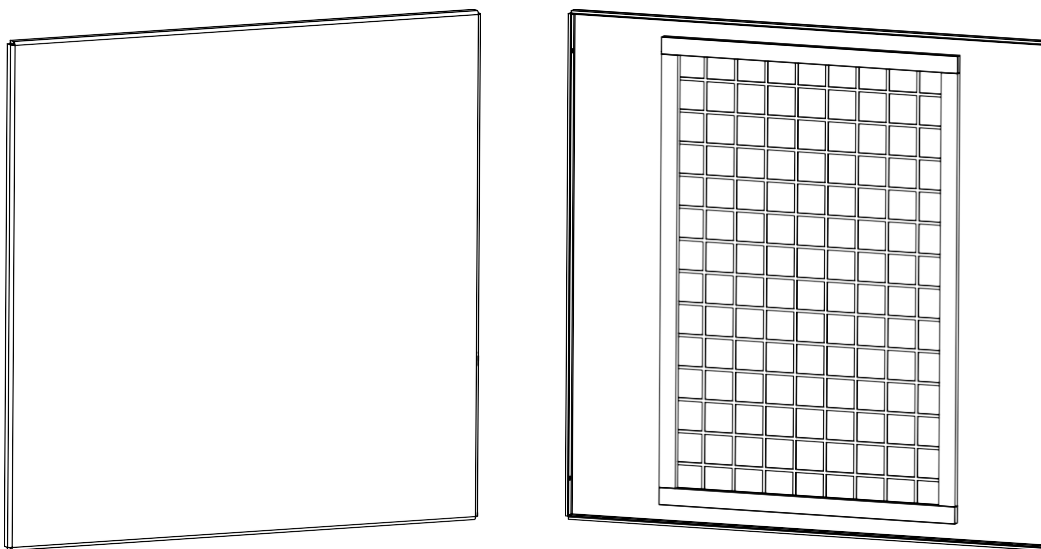
SB6r-Screenは、テザーと付属のM4 x 12トルクスネジを使用してリギングアクセサリに固定することで、安全性をさらに高めることができます。

より厚い天井に対応するために、長尺タイプのバーブ付きプッシュファスナーが4つ付属しています。交換する場合は、[付録 C: SB6r-Screen のバーブ付きプッシュファスナー交換](#) (p.54) を参照してください。



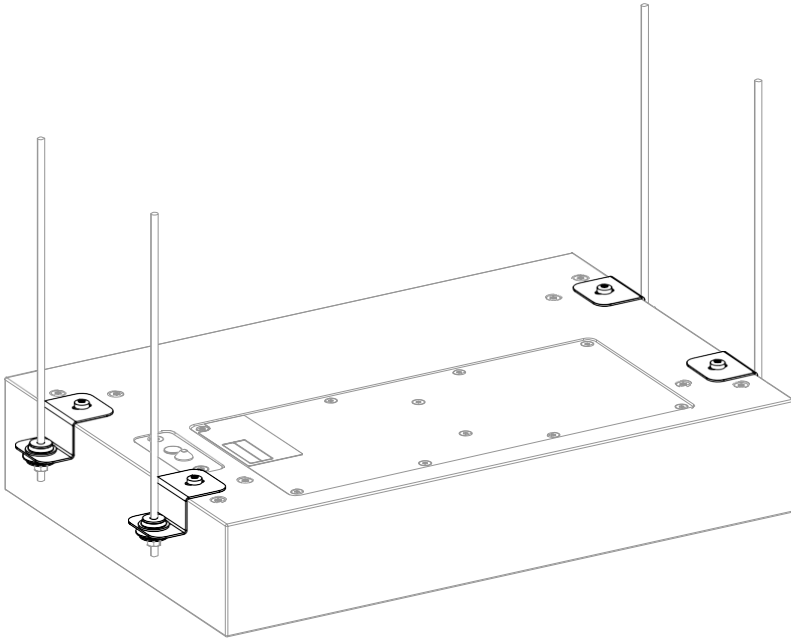
SB6r-Tilescreen

SB6r-Tilescreenは、SB6rと組み合わせて天井タイルに設置するための音響透過スクリーンです。

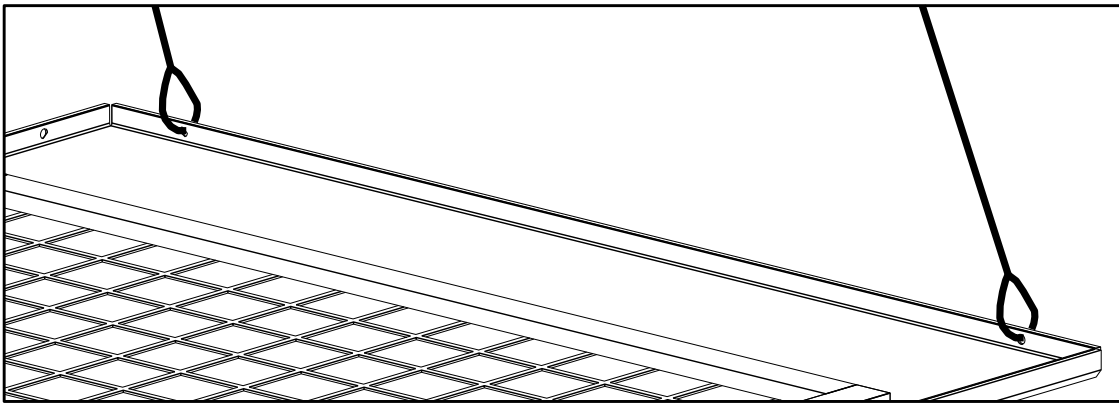


SB6r-Tilescreen は、600×600 mm (2×2 ft) の天井タイル（欧州規格）にのみ対応しています。

SB6r-Tilescreen には、全ねじボルトを使用してSB6r を主天井に固定するためのリギングブラケットが 4 つ付属しています。



SB6r-Tilescreenの側面には、二次安全対策として8つの穴が設けられています。



機械的安全性

SB6rのリギングシステムは、EN 62368-1:2014（音響/映像、情報通信技術機器—パート 1：安全要求事項）に準拠しています。このマニュアルに記載されている設置方法では、安全係数 **5** を達成しています。

SB6r

構成	リギング アクセサリー	セーフリミット / マックスリミット
壁内取り付け	SB6r-inW + SB6r-Screen	1
天井内取り付け	SB6r-inC + SB6r-Screen	
天井タイル取り付け	SB6r-Tilescreen	



石膏ボードの過負荷による危険性

石膏ボードに埋め込みシステムを設置する際は、石膏ボードにかかる荷重に関する各国の規格・基準を遵守してください。



石膏ボードが破損する危険性

埋め込みシステムは、必ず平面の石膏ボードに設置してください。



吊り天井の過負荷の危険性

SB6r-Tilescreen を 1 台または複数実装する際は、吊り天井に関する各国の規格を必ず遵守してください。

SB6r-Tilescreen の重量：2.3 kg

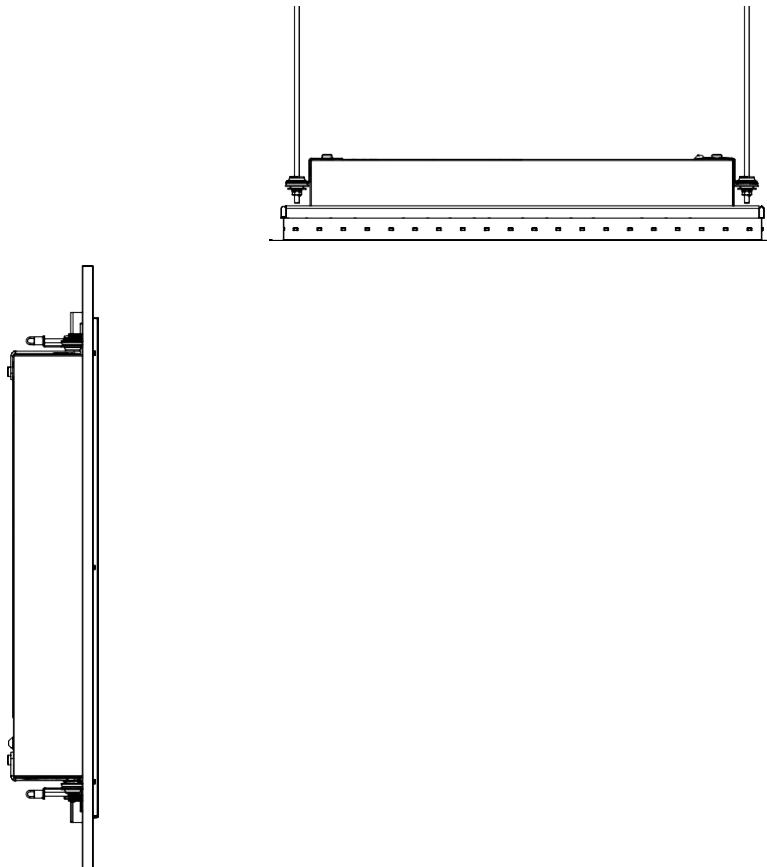
スピーカー構成

SB6r スタンダード構成

スタンダード構成で運用する場合、SB6r システムは、SB6r エンクロージャーの公称帯域幅全体にわたって無指向性の指向特性で動作します。

[SB6_60]、[SB6_100]、および [SB6_200] のファクトリー プリセットは、それぞれ 60 Hz、100 Hz、200 Hz の上限周波数を設定し、メインのフルレンジ システムとの音響的カップリングを最適化します。

SB6r サブウーハーは、LA2Xi / LA4X / LA7.16i / LA12Xアンプリファイド コントローラーによって駆動されます。



プリセット	[SB6_60]	[SB6_100]	[SB6_200]
低域リミット (-10 dB)	29 Hz	29 Hz	32 Hz

！ **ディレイ値**
 ラインソースとサブウーハーを組み合わせる場合、プリセットにディレイを追加する必要がある場合があります。プリアレイメントのディレイ値については、プリセットガイドを参照してください。

リギング手順

使用工具

本製品のリギング手順を実行する前に、記載されているすべての工具が揃っていることを確認してください。この表はFACOM®製品の参考資料ですが、他社製品でも代用可能です。

名称	参照	販売業者
6ポイント 1/4" ソケット セット	RL.NANO1 / R.360NANO	FACOM
トルクドライバー (2 - 10 N.m)	A.404	FACOM
水平器	-	-
下げ振り	-	-
電動ドリル	-	-
クリップ取り外しプライヤー	-	-

SB6r inWall を使用した壁内への取り付け

設置方法	壁内取り付け
リギングアクセサリ	SB6r inWall (同梱) : <ul style="list-style-type: none"> SB6r エンクロージャー SB6r-inW リギングアクセサリ SB6r-Screen 段ボール用型抜きテンプレート
追加資材	M6x20 トルクスネジ (付属品) x 8
	M4x12 トルクスネジ (付属品) x1
	二次安全対策用テザー(付属品)
使用工具	トルクドライバー
	T30 トルクス ビット
	T20 トルクス ビット
	4 mm 六角 ビット
最小作業人数	1



エンクロージャー アッセンブリーを支えるために、石膏ボードには補強を施してください。

補強には、石膏ボードを二重に張るか、木製の棧（さん）または板材を使用します。
石膏ボードと補強材を合わせた合計の厚さは 30 mmを超えないようにしてください。

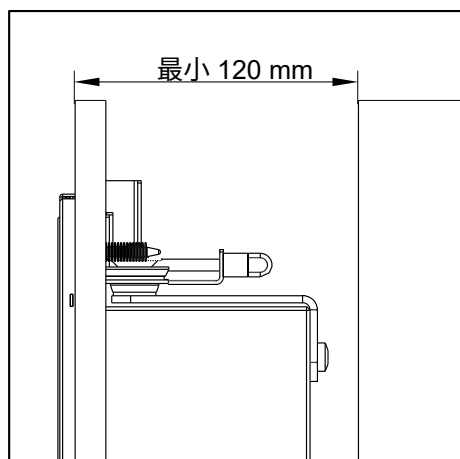


壁埋め込み設置の二次安全対策

付属のテザーを使用して、二次安全対策を実施してください。



エンクロージャー アッセンブリーを取り付けるには、主壁と二次壁の間に120mm の空間が必要です。

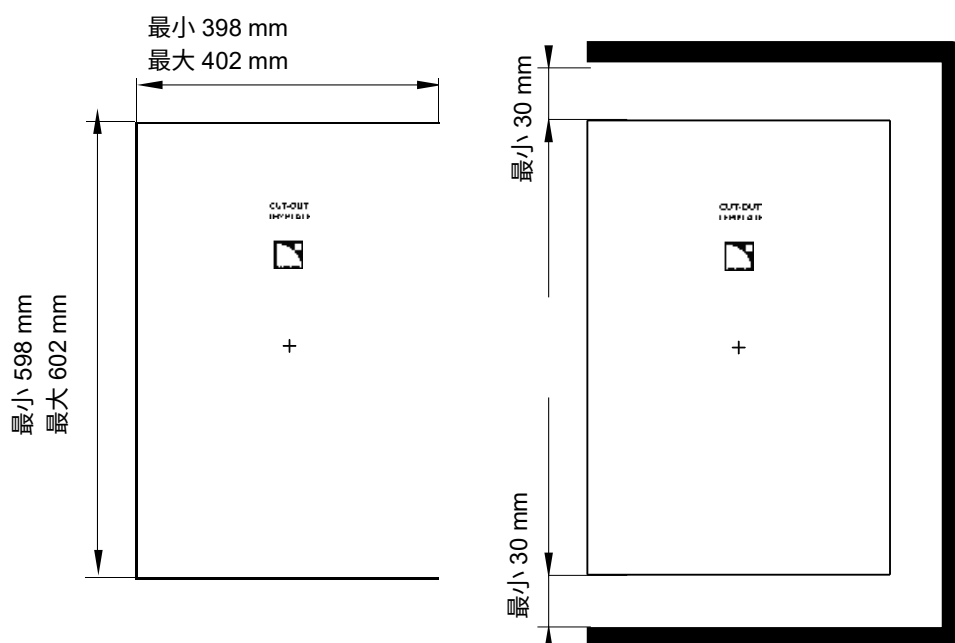


組み立て

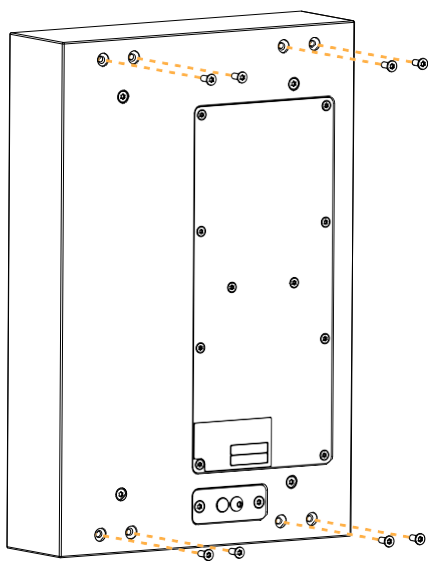
手順

1. 石膏ボードを切断します。

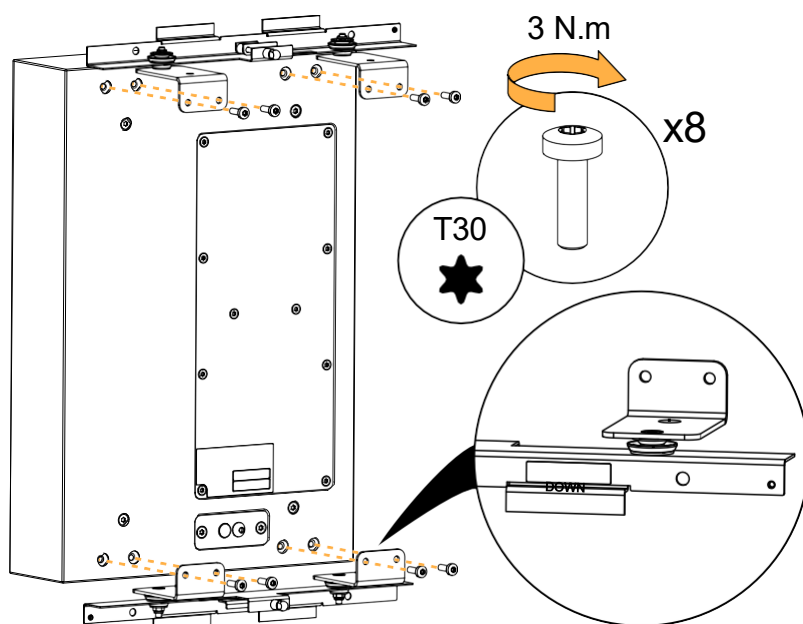
SB6r-Screen に付属している 段ボール製テンプレートを参考にしてください。



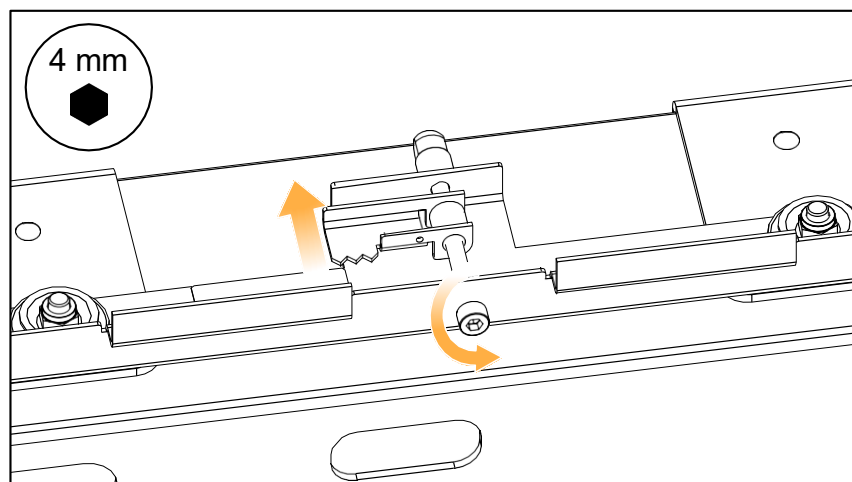
2. エンクロージャーから仮止めネジを外します。



3. M6x20 トルクスネジを使用して、SB6r-inWをエンクロージャーに固定します。

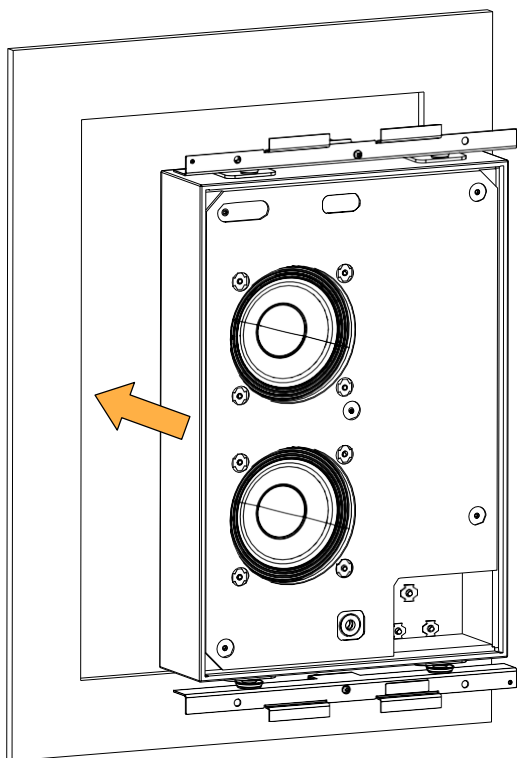


4. クランプとアクセサリ前面の間に石膏ボードが入るだけのスペースが確保されるまで、クランプネジを緩めます。



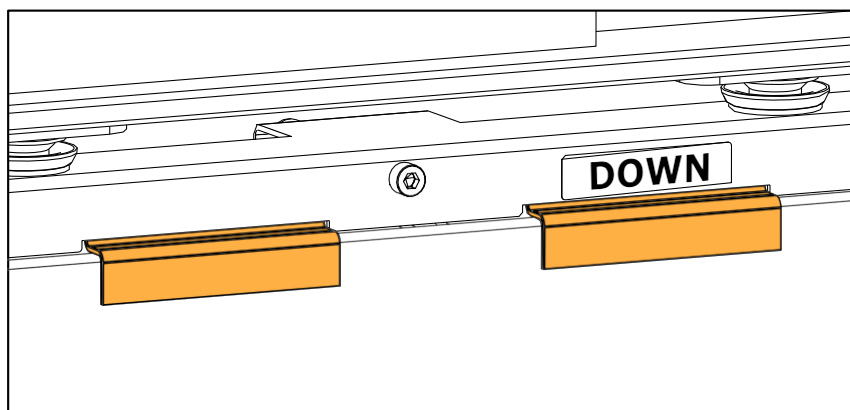
5. 配線を準備します。SB6r の配線 (p.43) を参照してください。

6. エンクロージャー アッセンブリーを石膏ボードの開口部に配置します。



7. エンクロージャー アッセンブリーを石膏ボードに固定します：

- a) 下側のエレメントを石膏ボードに当て、エレメントが石膏ボードに対してまっすぐに配置されていることを確認します。



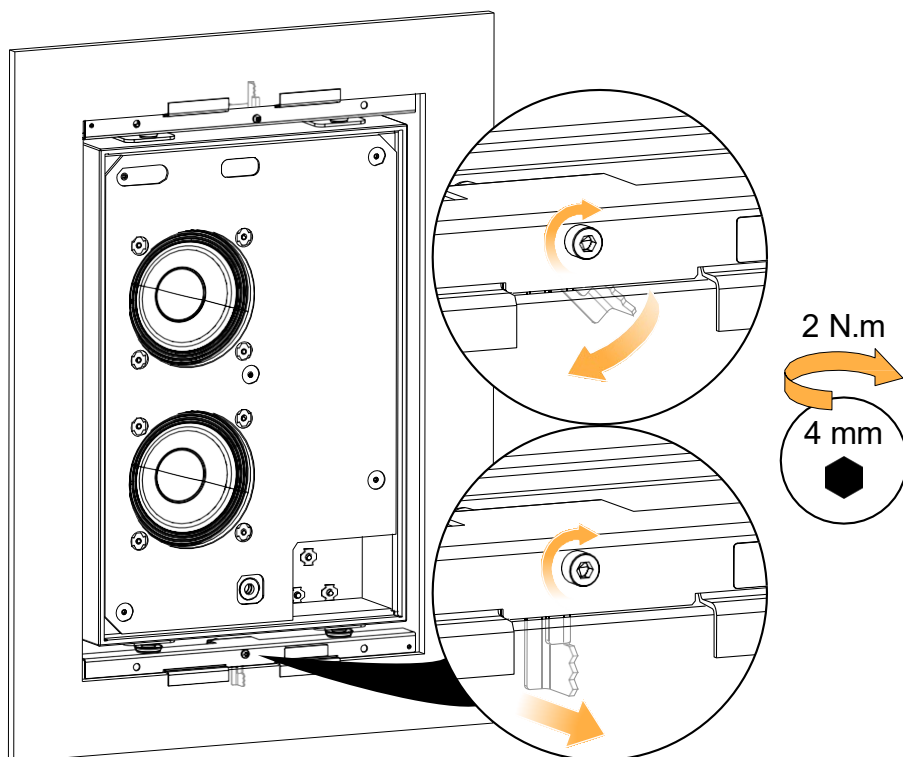
- b) 下側のエレメントのネジを締めてクランプを回転させ、エレメントが石膏ボードにしっかり固定されるまで回します。



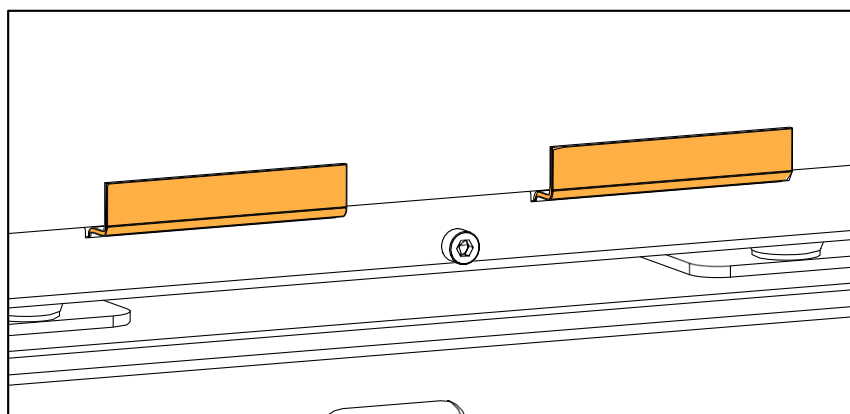
損傷の危険性

指定されたトルク値を超えて締め付けしないでください。

締め付けの際は、エンクロージャー アッセンブリーを支え、下側のエレメントを石膏ボード開口部に押し当てながら作業してください。



- c) 上側エレメントを引き出して石膏ボードに当て、エレメントが石膏ボードに対してまっすぐに配置されていることを確認します。



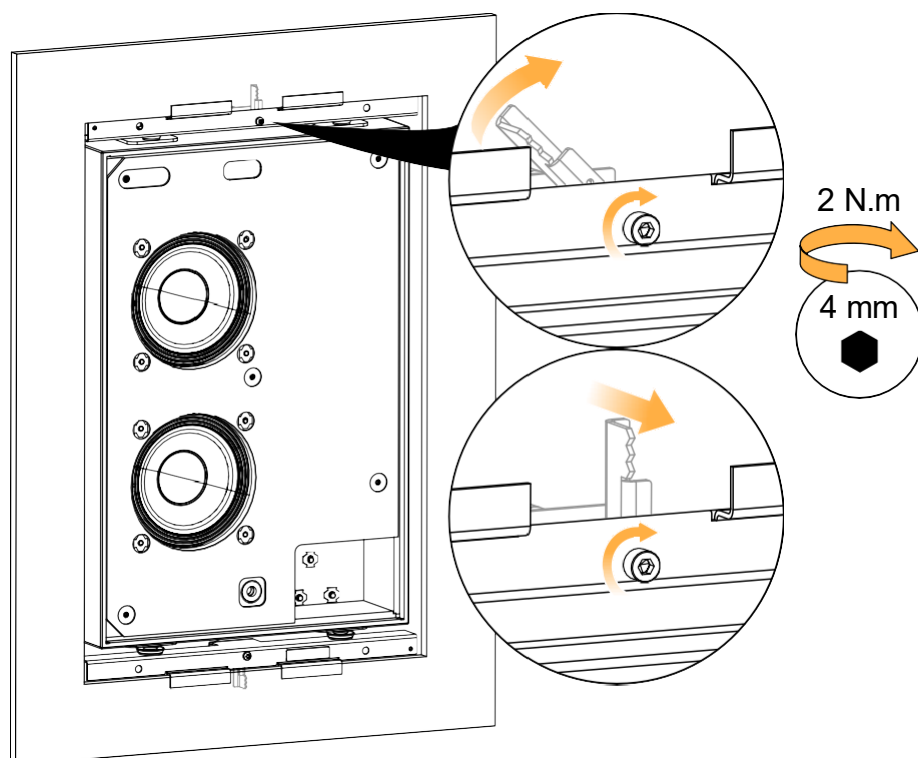
- d) 上側のエレメントのネジを締めてクランプを回転させ、エレメントが石膏ボードにしっかり固定されるまで回します。



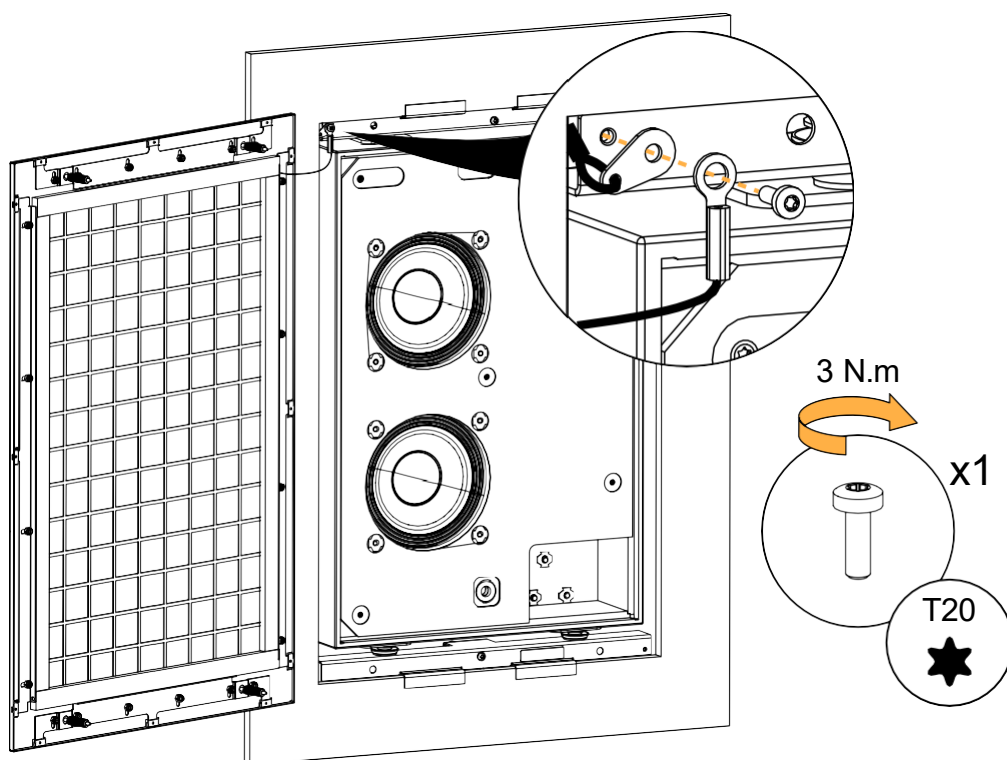
損傷の危険性

指定されたトルク値を超えて締め付けしないでください。

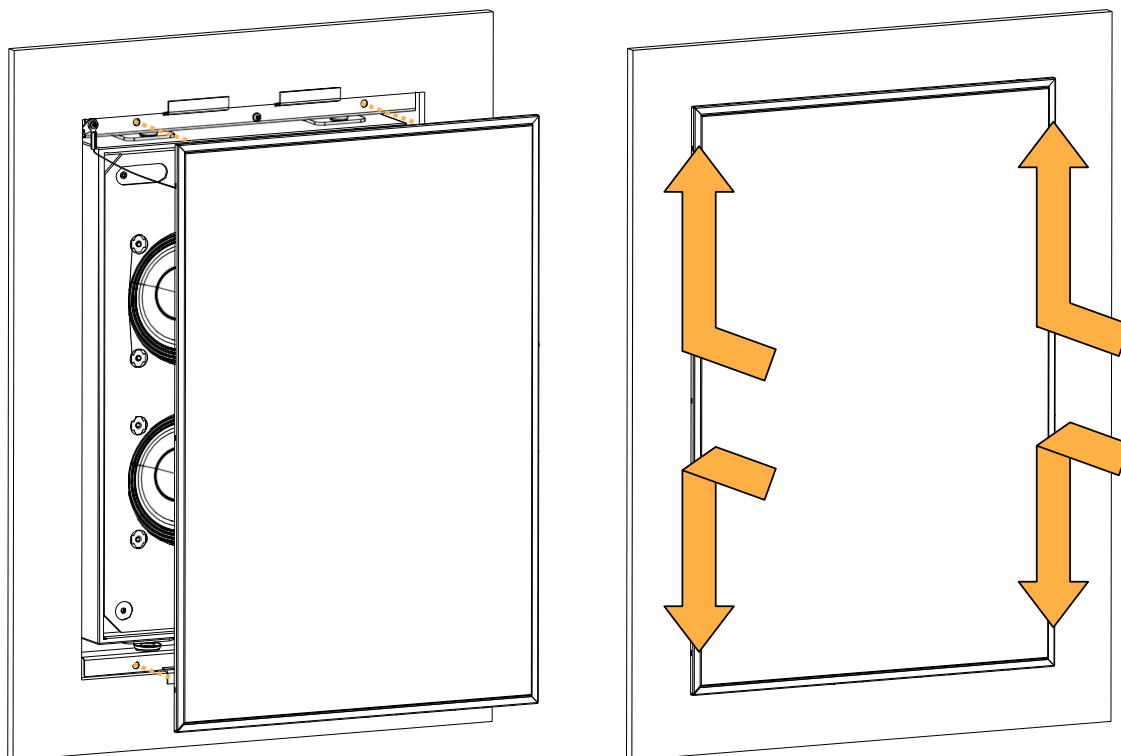
締め付けの際は、エンクロージャー アッセンブリーを支え、上側のエレメントを石膏ボード開口部に押し当てながら作業してください。



8. M4 x12トルクスネジを使用して、二次安全対策テザーとスクリーンのテザーを SB6r-inW の上部エレメントに固定します。



9. バーブ付きプッシュファスナーを SB6r-inW の穴に合わせ、スクリーンを押し込みます。
中央から両端に向かって押し、スクリーン全体が石膏ボードにしっかり密着するまで押してください。



次に行うこと

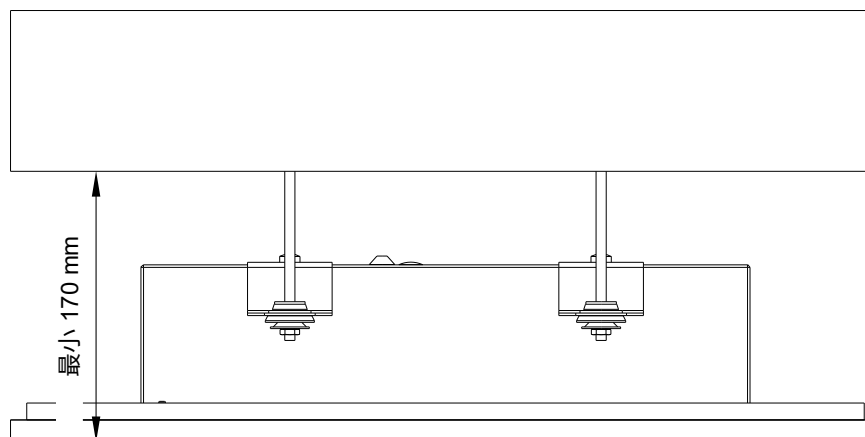
SB6r-Screen を取り外す必要がある場合は、トリムクリップ取り外しプライヤーを使用して、SB6r-inW からバーブ付きプッシュファスナーを取り外してください。

SB6r inCeilingを使用した天井内への取り付け

設置方法	天井内取り付け
リギングアクセサリ	SB6r inCeiling (同梱) : <ul style="list-style-type: none"> • SB6r エンクロージャー • SB6r-inC リギングブラケット x 4 • プラスチックフレーム • SB6r-Screen • 位置決め用ブラケットツール x 2 • 段ボール型抜きテンプレート
追加資材	最大 Ø 6 mm 全ねじボルト x 4
	適合するナット x 8
	石膏ボード用または木用ネジ x 4
	M6 x 16 トルクスネジ (付属品) x 4
	M4 x 12 トルクスネジ (付属品) x 1
使用工具	トルクドライバー
	T30 トルクス ビット
	T20 トルクス ビット
最小作業人数	2

i SB6r-Screen は、最大 13 mm 厚の石膏ボードに対応したバーブ付きプッシュファスナーで固定されます。より厚い石膏ボード(最大 30 mm) に対応するために、長尺タイプのバーブ付きプッシュファスナーが 4 つ付属しています。交換する場合は、[付録 C: SB6r-Screen のバーブ付きプッシュファスナー交換](#) (p.54) を参照してください。

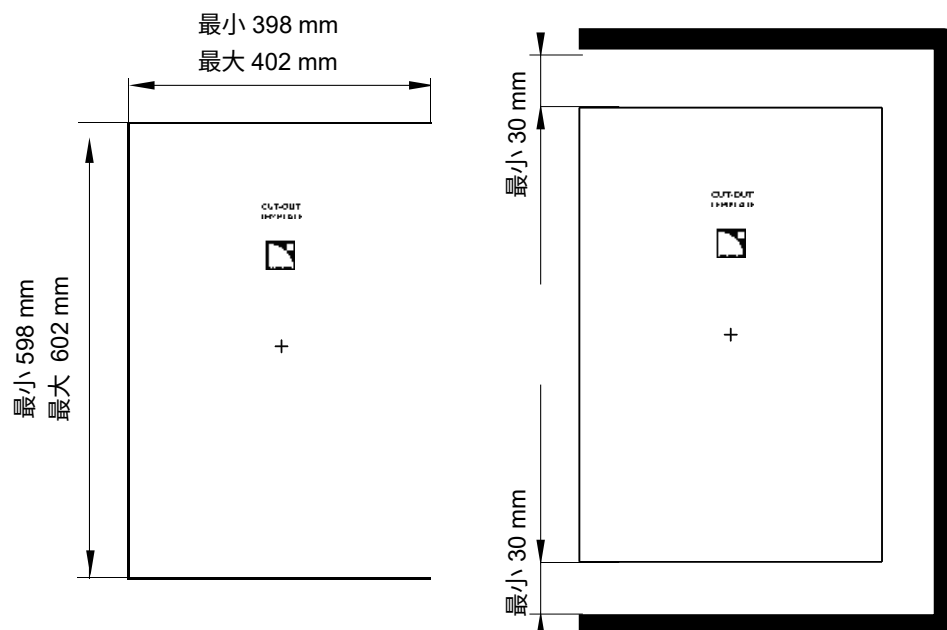
! エンクロージャー アセンブリーを取り付けるには、主天井と二次天井の間に170mm の空間が必要です。



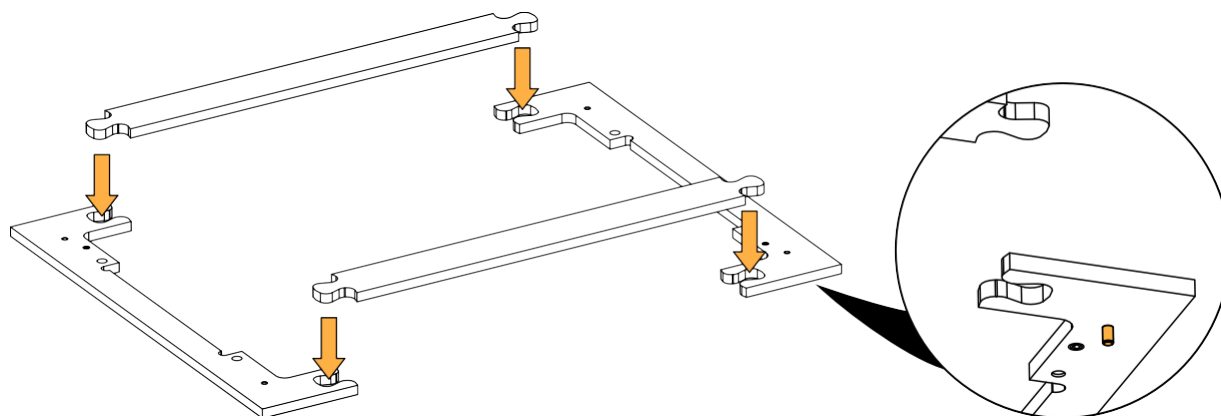
組み立て

手順

1. 石膏ボード天井を切断します。SB6r-Screenに付属している 段ボール製テンプレートを参考にしてください。

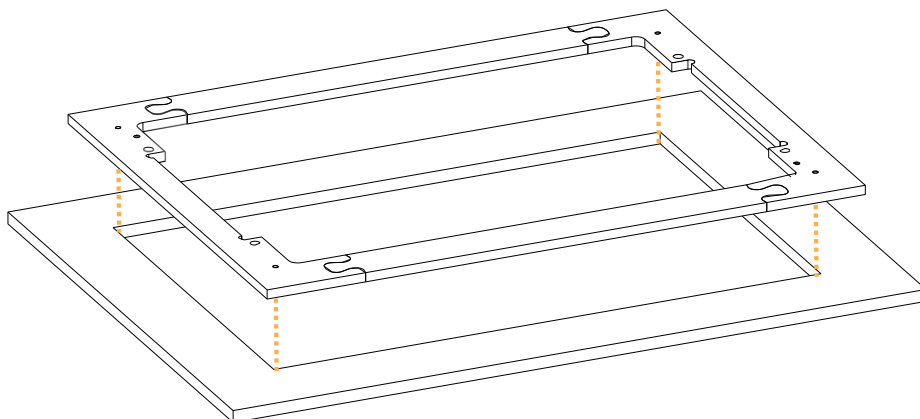


2. フレーム部品を石膏ボードの開口部から入れます。
3. フレームを組み立てます。
スタッドが石膏ボード天井の方向を向くようにします。



4. フレームを石膏ボードに固定します：

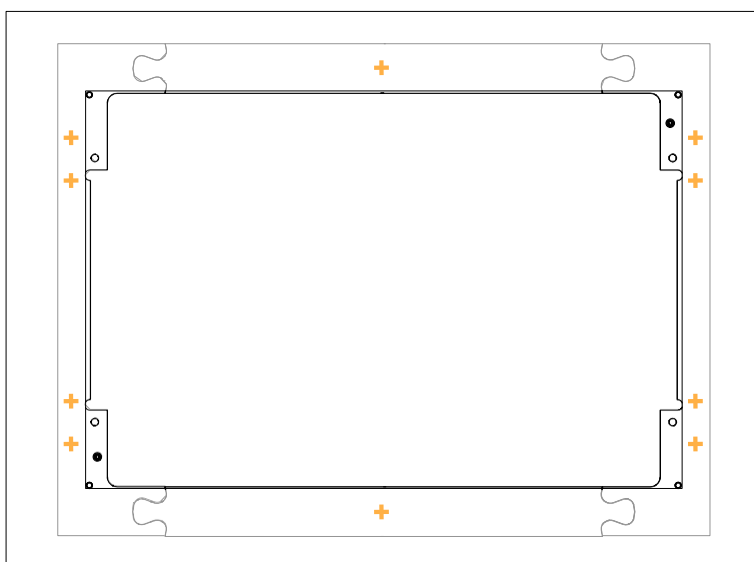
- a) スタッドを利用して、石膏ボードの開口部にフレーム位置を合わせます。



- b) 石膏ボードとフレームが貫通するようにネジをねじ込みます。

ネジをねじ込む際は、フレームを石膏ボードに押し当ててください。

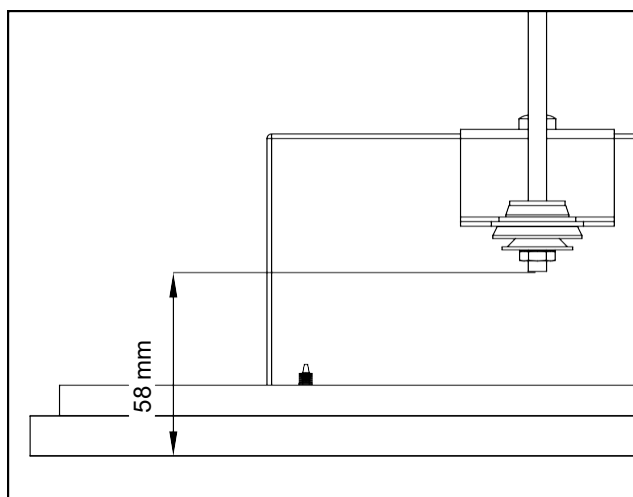
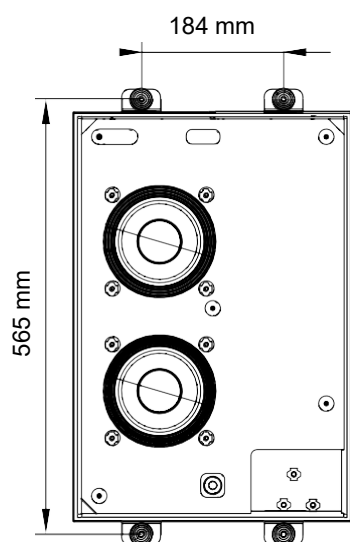
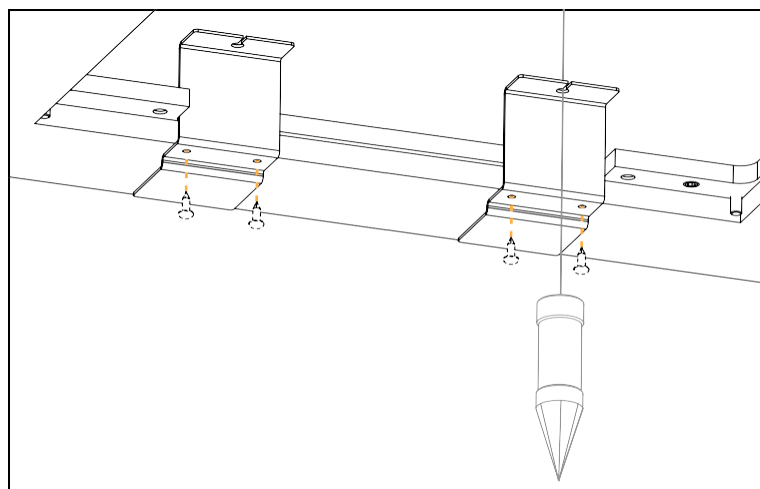
セルフドリルネジを使用してください。ネジの長さは石膏ボードの厚さに合わせてください。



5. 全ねじボルトを主天井に固定します。

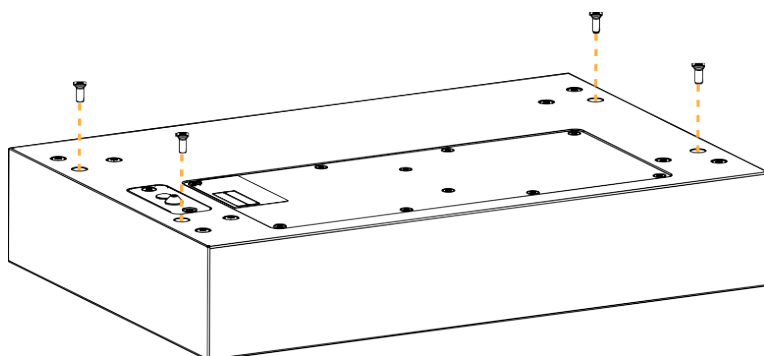
付属のブラケットツールと下げ振りを使用して、主天井の全ねじボルトの位置を決定します。ブラケットツールは、フレームの凹部の各コーナーに配置する必要があります。

全ねじボルトの下端は、石膏ボード天井から約 58 mm の位置に合わせます。

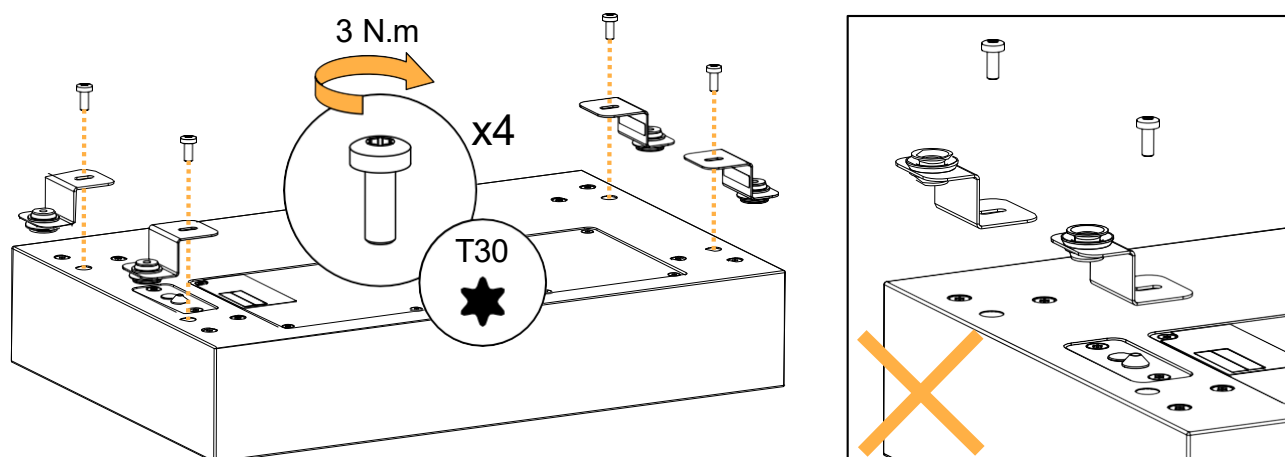


6. 配線を準備します。 [SB6r の配線](#) (p.43) を参照してください。

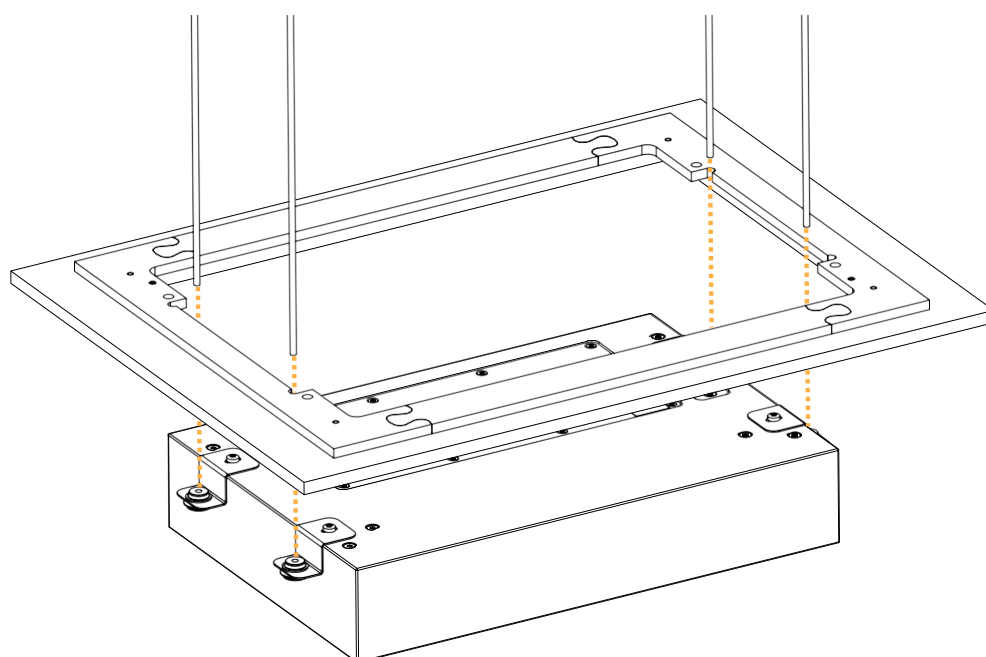
7. エンクロージャーから仮止めネジを外します。



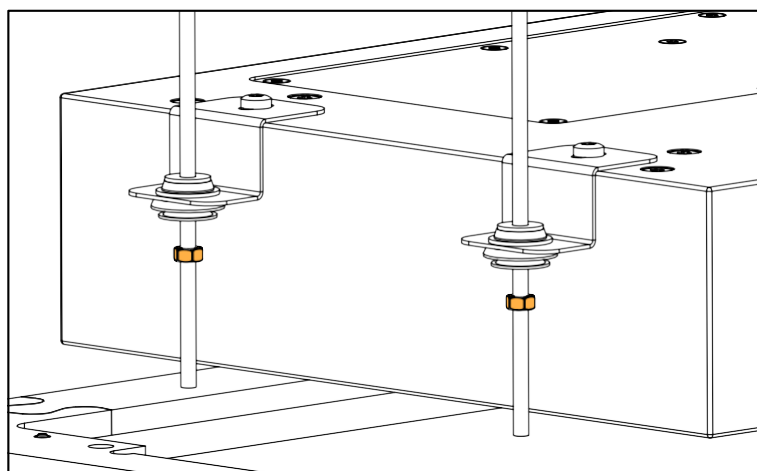
8. M6 x16 トルクスネジを使用して、リギングブラケットをエンクロージャーに固定します。



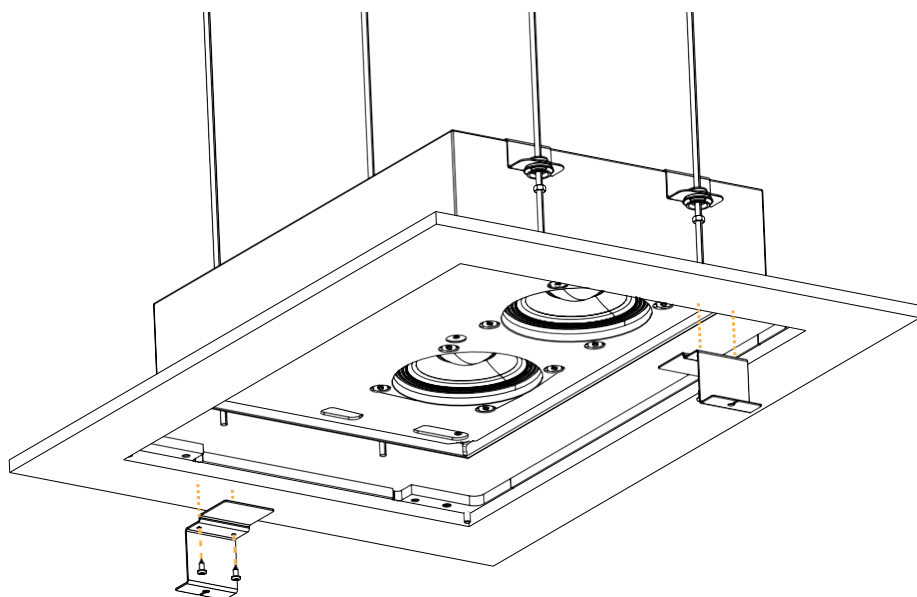
9. 全ねじボルトをエンクロージャーアッセンブリーに挿入します。



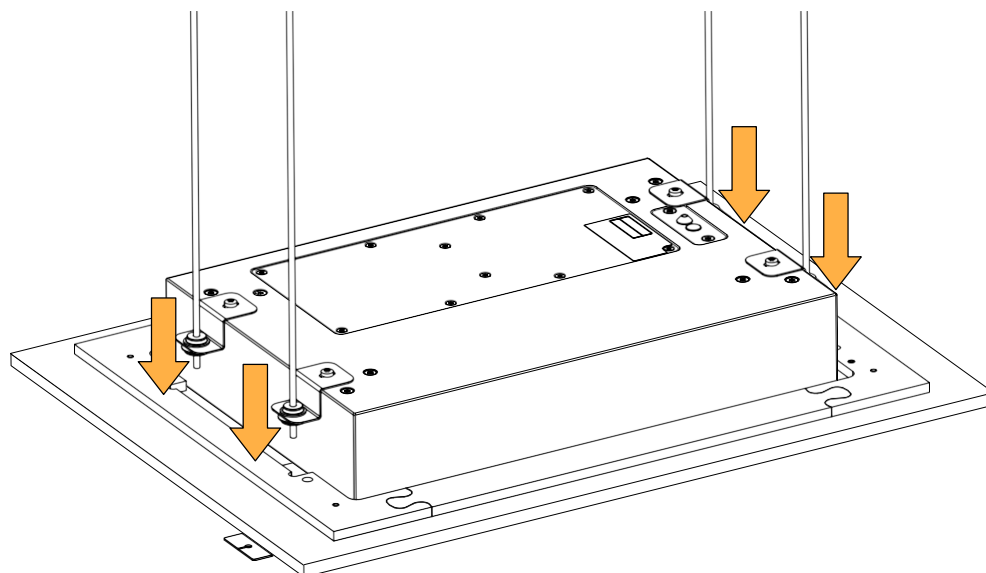
10. ナットを使用して、エンクロージャーアッセンブリーを全ねじボルトに固定します。



11. 石膏ボード用または木材用のネジを使用して、2つのブラケットツールを石膏ボードに固定します。

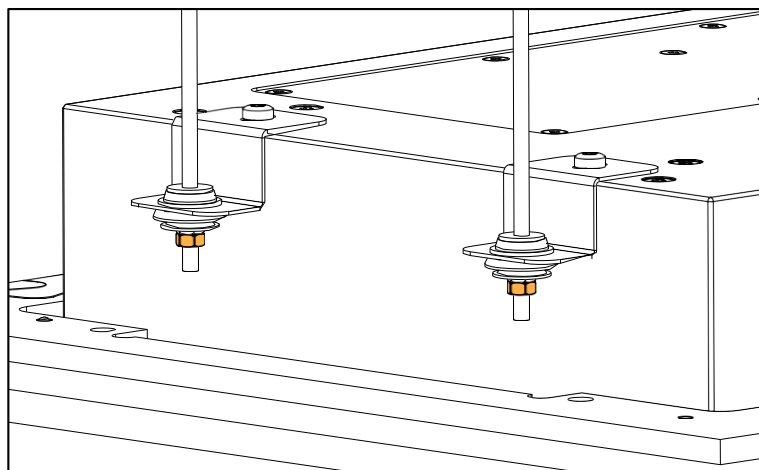


12. 前面がブラケットツールに当たるまでナットを下方方向に回してエンクロージャーアッセンブリーを下げます。

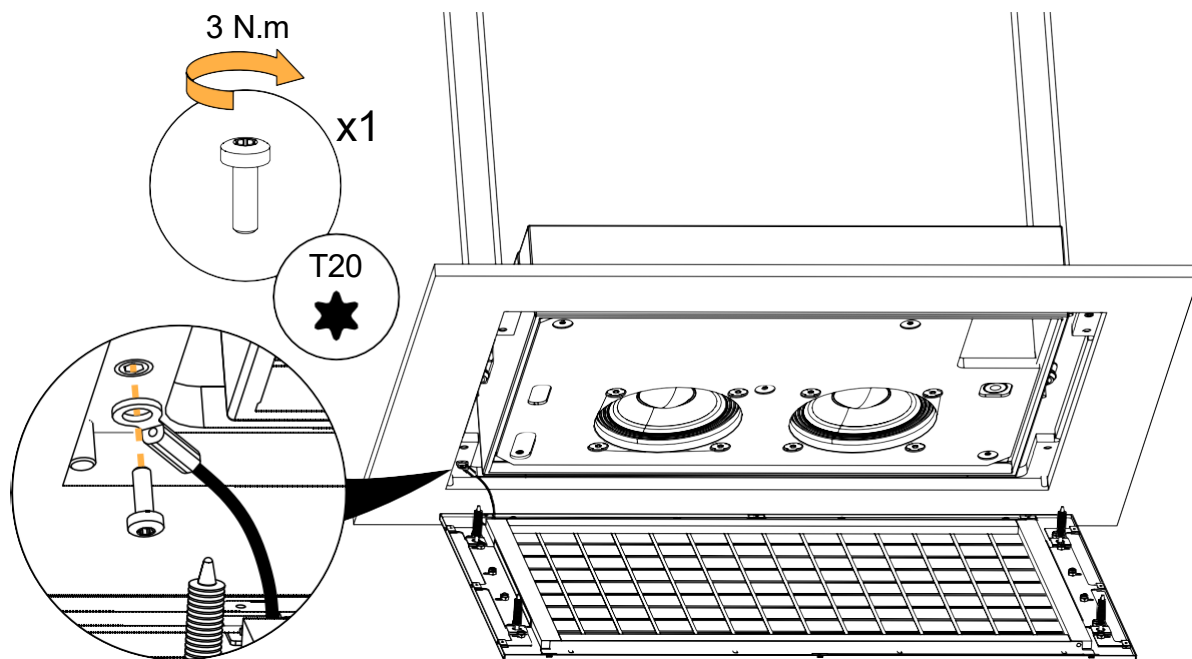


13. 2つのブラケットツールを石膏ボードから取り外します。

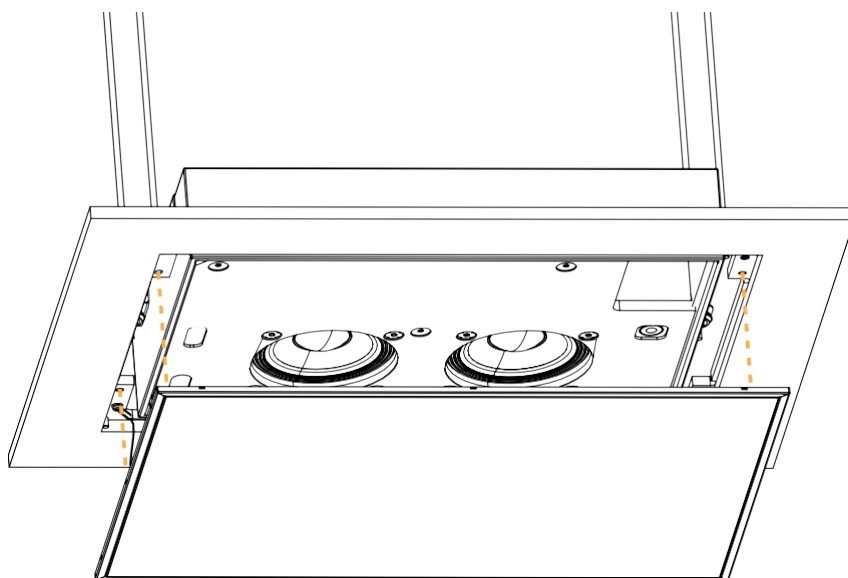
14. 安全ナットを全ねじボルトに挿入し、リギングナットにしっかり締め付けます。



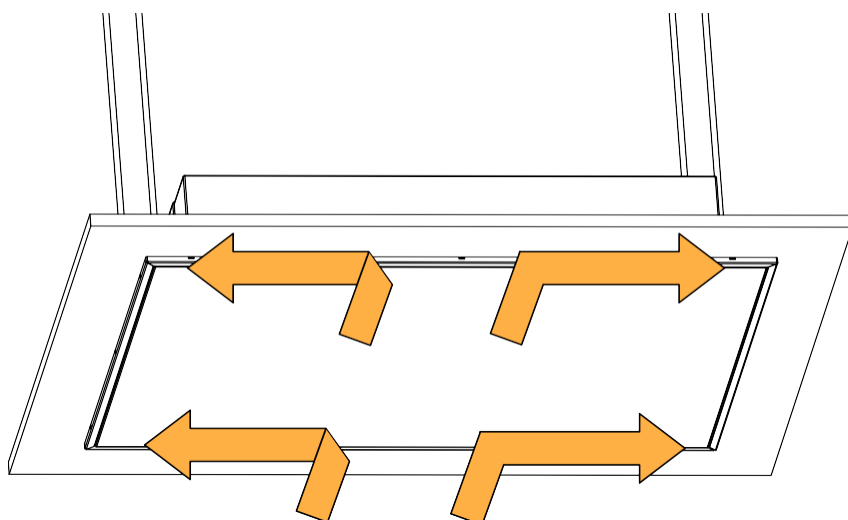
15. スクリーンのテザーを、M4 x12 トルクスネジを使用してフレームに固定します。



16. バープ付きプッシュファスナーをフレームの穴に合わせ、スクリーンを押し込んで取り付けます。



17. 中央から外側に向かってスクリーンを押し、天井にしっかり密着するまで押し込みます。



次に行うこと

SB6r-Screen を取り外す必要がある場合は、トリムクリップ取り外しプライヤーを使用して、SB6r-inC からバープ付きプッシュファスナーを取り外してください。

SB6r inTileを使用した天井内への取り付け

設置方法	天井内取り付け
リギングアクセサリ	SB6r inTile (同梱) : <ul style="list-style-type: none"> • SB6r エンクロージャー • SB6r-Tilescreen • リギングブラケット x 4
追加資材	最大 6 mm 全ねじボルト x 4
	適合するナット x 8
	M6 x 16 トルクスネジ (付属品) x 4
	二次安全対策用テザー (付属品)
使用工具	トルクドライバー
	T30 トルクス ビット
最小作業人数	2

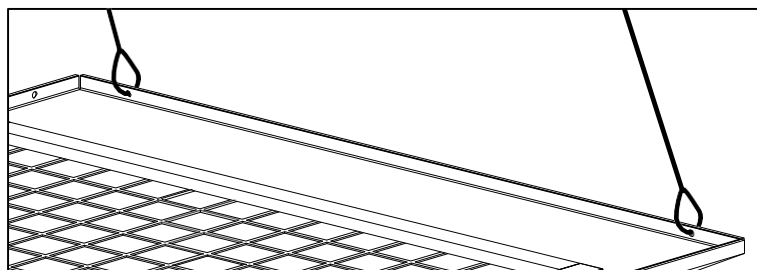


SB6r-Tilescreen は、600×600 mm (2×2 ft) のタイル（欧州規格）にのみ対応しています。

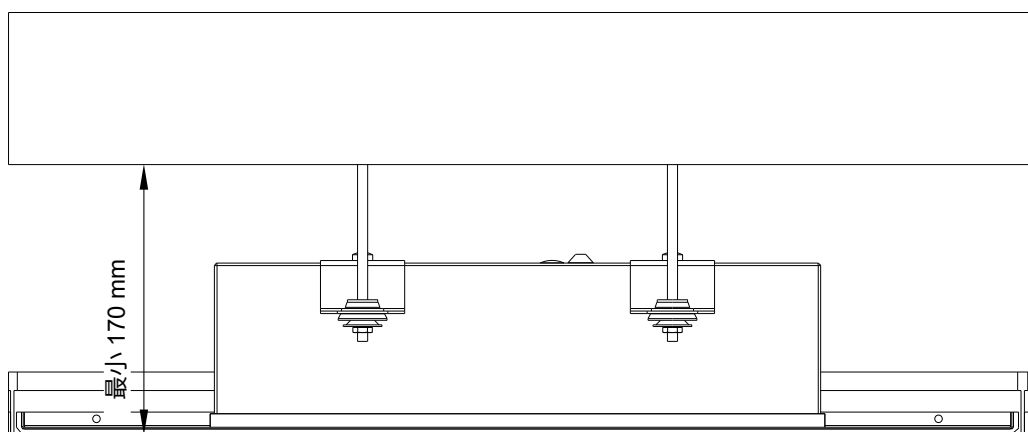


SB6r-Tilescreen の二次安全対策

利用可能な穴を使用して二次安全対策を実施してください。



エンクロージャー アセンブリーを取り付けるには、主天井と吊り天井の間に170mm の空間が必要です。



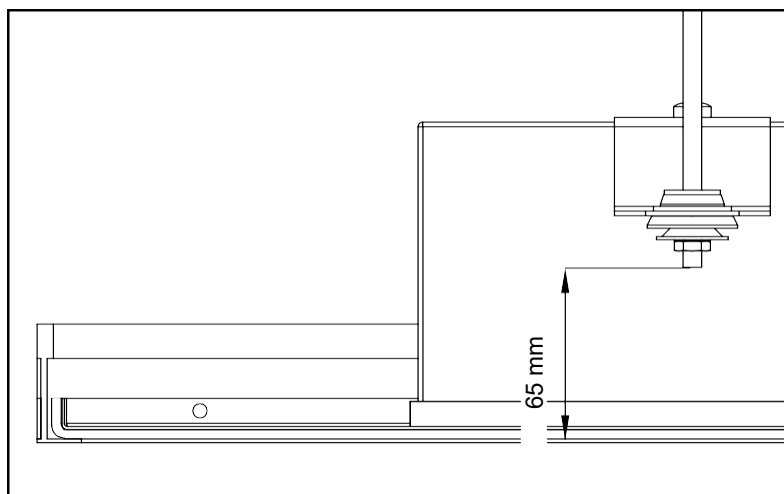
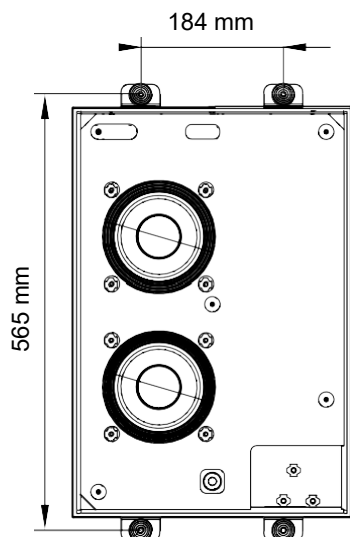
組み立て

手順

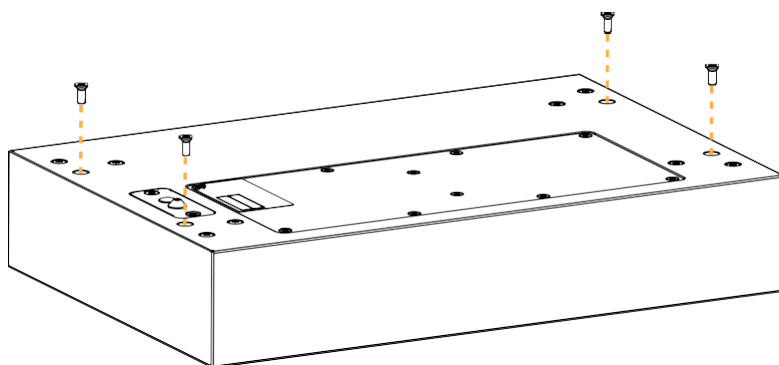
1. 全ねじボルトを主天井に固定します。

エンクロージャーアッセンブリーは、天井タイルフレームの中央に配置します。

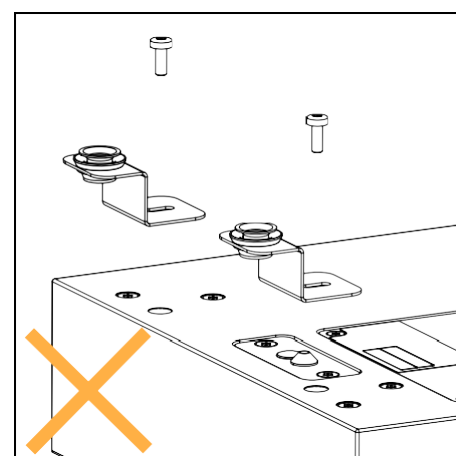
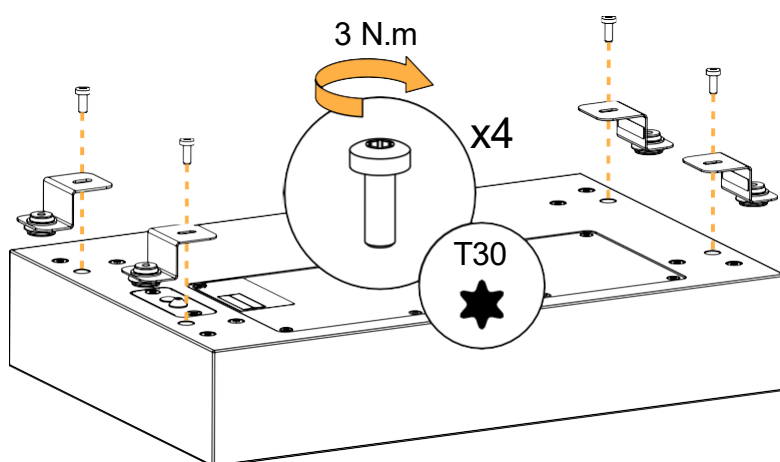
全ねじボルトの下端は、天井タイルフレームから約 65 mm の位置に合わせます。



2. エンクロージャーから仮止めネジを外します。

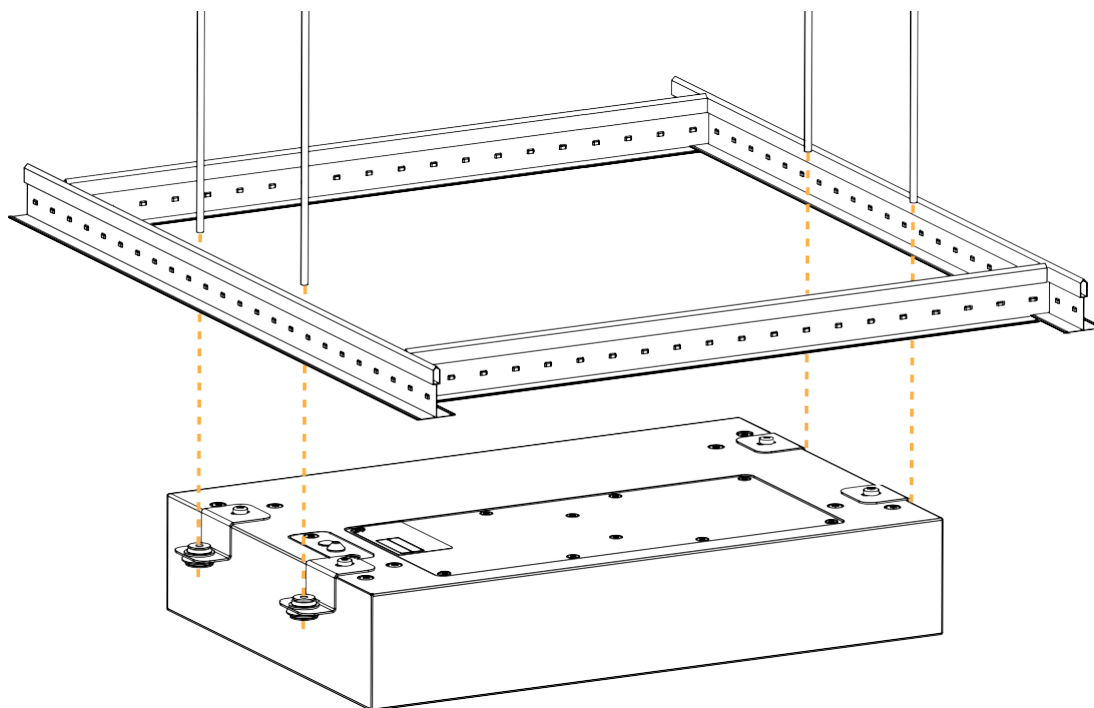


3. M6 x16 トルクスネジを使用して、リギングブラケットをエンクロージャーに固定します。

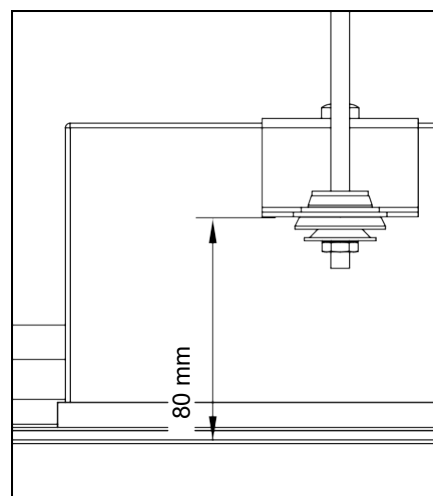
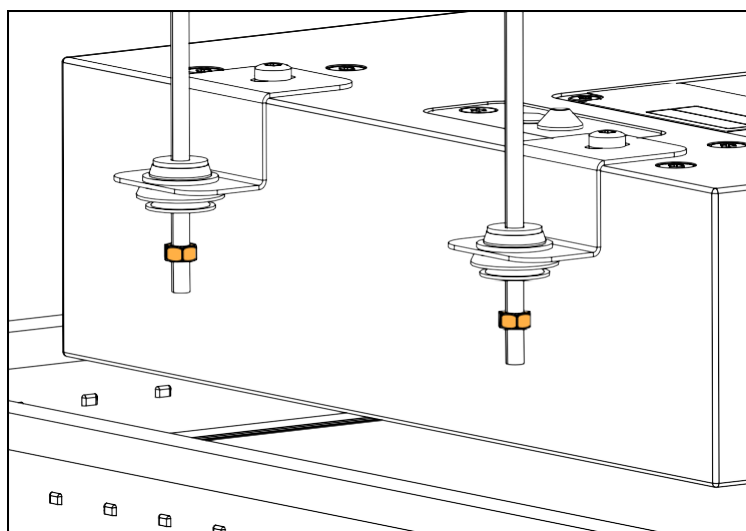


4. 配線を準備します。SB6r の配線 (p.43) を参照してください。

5. 全ねじボルトをエンクロージャーアッセンブリーに挿入します。

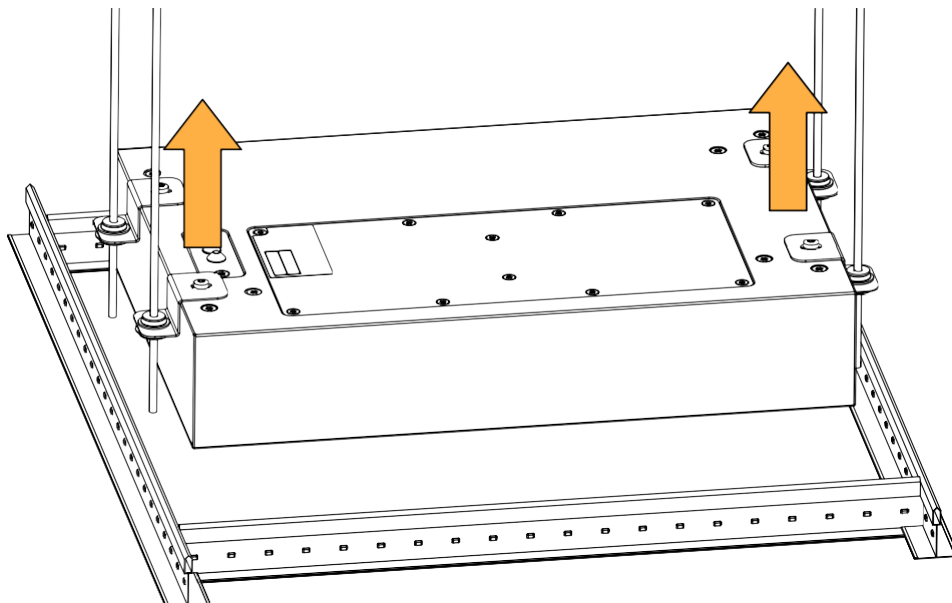


6. ナットを使用して、エンクロージャーアッセンブリーを全ねじボルトに固定します。
リギングブラケットは、天井タイルフレームから約 80 mm の位置に合わせます。



7. スクリーンを固定します：

- a) エンクロージャーアッセンブリーを持ち上げて保持します。

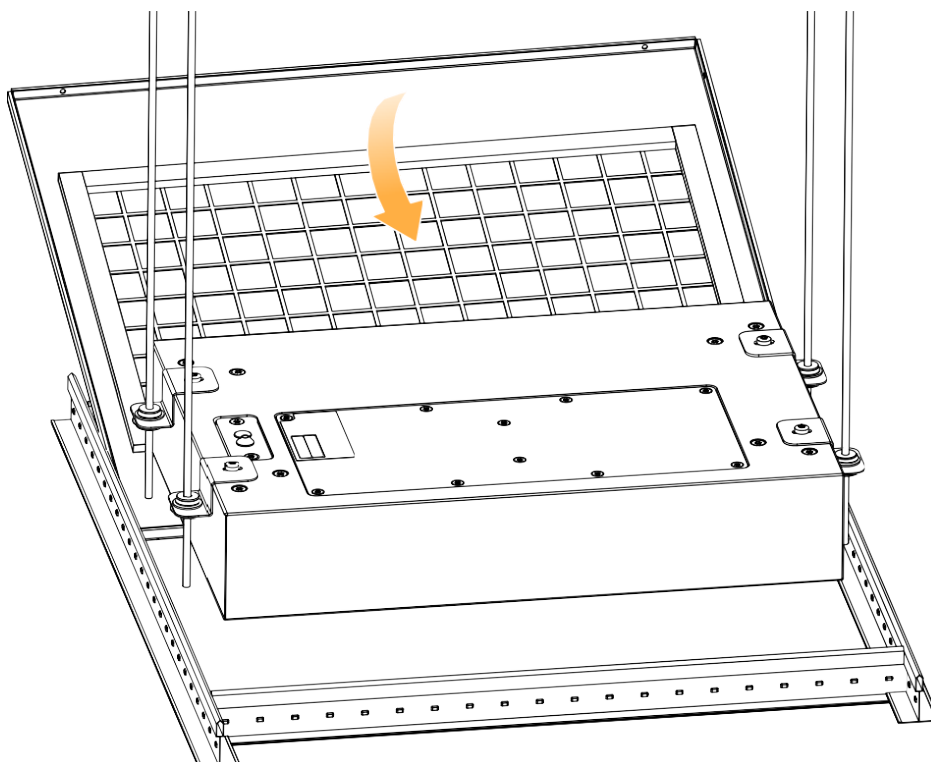
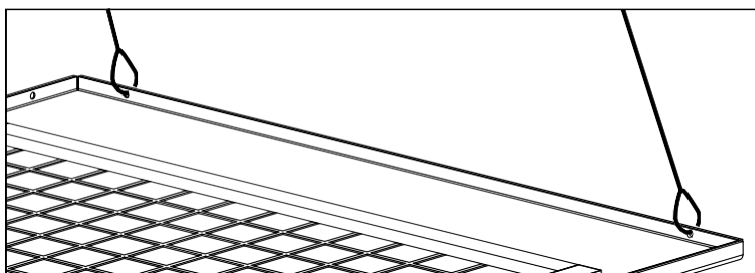


- b) スクリーンをタイルフレームの上から横方向にスライドさせて所定の位置に収めます。



SB6r-Tilescreen の二次安全対策

利用可能な穴を使用して二次安全対策を実施してください。



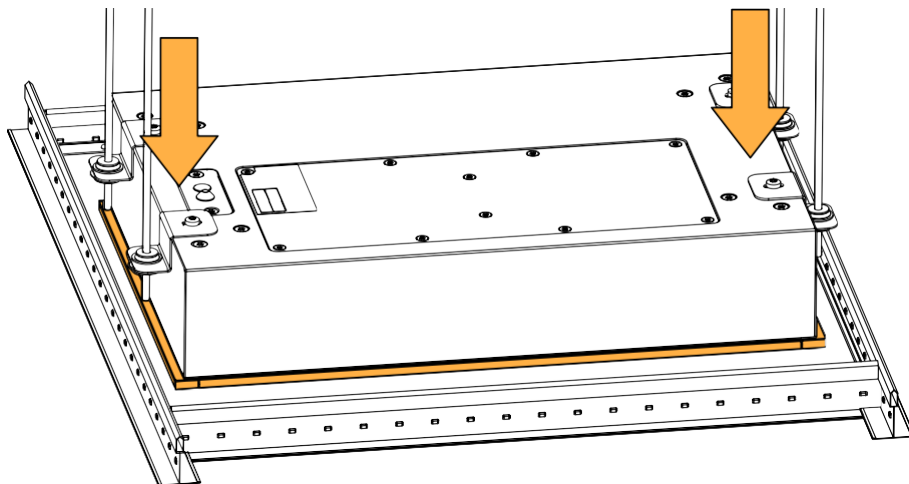
c) エンクロージャーアッセンブリーをナットに当たるまで下げます。

エンクロージャーアッセンブリーの前面は、スクリーンのガスケットに押し付けられる状態になります。

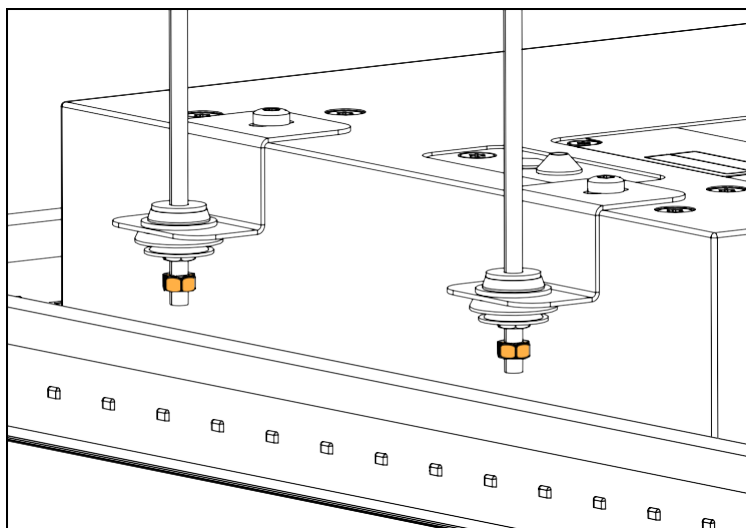


吊り天井への過負荷の危険性

エンクロージャーアッセンブリーを SB6r-Tilescreen や吊り天井の上に載せて支えさせないでください。



8. 安全ナットを挿入し、リギングナットに対して締め付けます。



LA アンプリファイド コントローラーへの接続

❗ 最新のアンプリファイド コントローラーとの互換性や、すべてのエンクロージャータイプにおける配線方式については、技術資料 [アンプリフィケーションリファレンス](#) を参照してください。

アンプリファイド コントローラー1台あたりのエンクロージャー駆動可能数

接続されるエンクロージャーの総数が、各コントローラーに対する最大接続台数を超えないようにしてください（脚注を参照）。

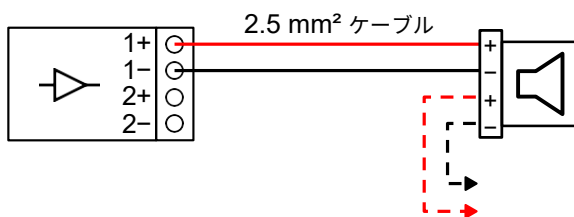
	LA2Xi	LA4X	LA7.16i	LA12X
	出力あたり*/合計	出力あたり*/合計	出力あたり*/合計	出力あたり*/合計
SB6r	1 / 4	1 / 4	1 / 16	2 / 8

SB6r の配線図

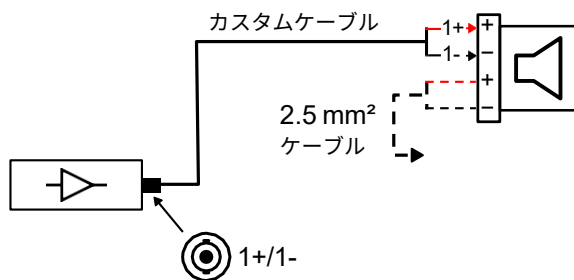
エンクロージャーを様々な出力構成に接続するには、ケーブル配線図を参照してください。

❗ ワイヤカラーコードについては、ケーブルメーカーの資料を参照してください。

ターミナルブロック出力 (LA2Xi SE / LA7.16i)

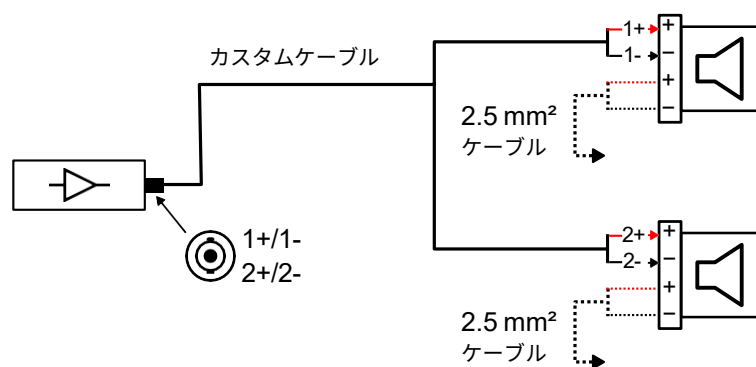


1 チャンネル speakON 出力



* パッシブスピーカーの場合、この数値は出力に平行接続できるエンクロージャー数を示します。 アクティブスピーカーの場合は、出力に平行接続できるセクション数を示します。

2 チャンネル speakON 出力



SB6r の配線

アクセサリ	コネクタ シーリング プレート(付属)
ネジ および 固定具	M6×16 ネジ (エンクロージャーに装着済み) x 2 トルクドライバー T30 トルクスビット 小型工具またはマイナスドライバー (3 mm以下)
最小作業人数	1

配線方法

前提条件

! コネクタ シーリング プレートのケーブルグランドは、最大で $2 \times 2.5 \text{ mm}^2$ ゲージのケーブルに対応しています：

- [付録 A: スピーカーケーブルの推奨事項](#) (p.51)
- [SB6r の配線図](#) (p.41)

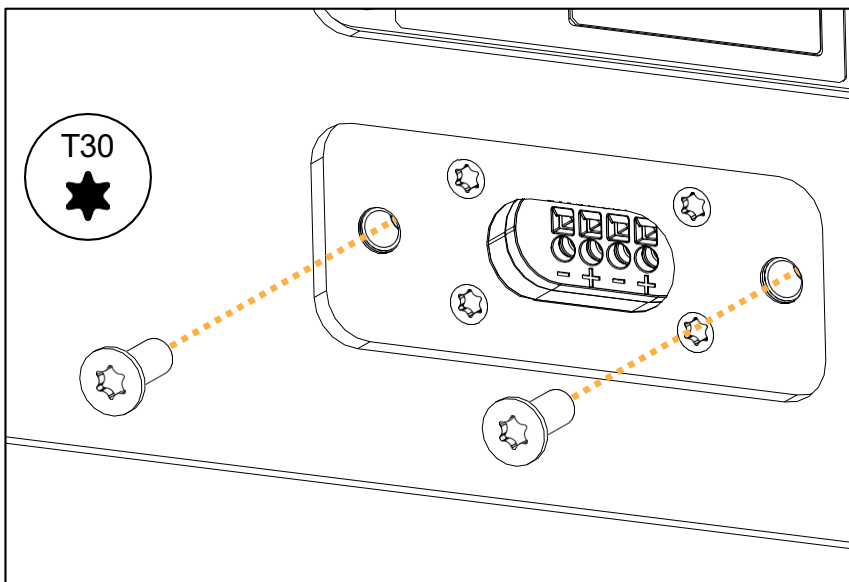
この作業について

コネクタシーリングプレートには2つの穴があります。1つは入力ケーブル用、もう1つはパラレル接続する次のエンクロージャーへのケーブル用です。デフォルトでは、最初の穴にはケーブルグランドが、2つ目の穴には保護プラグが取り付けられています。各エンクロージャーには予備のケーブルグランドが付属しています。

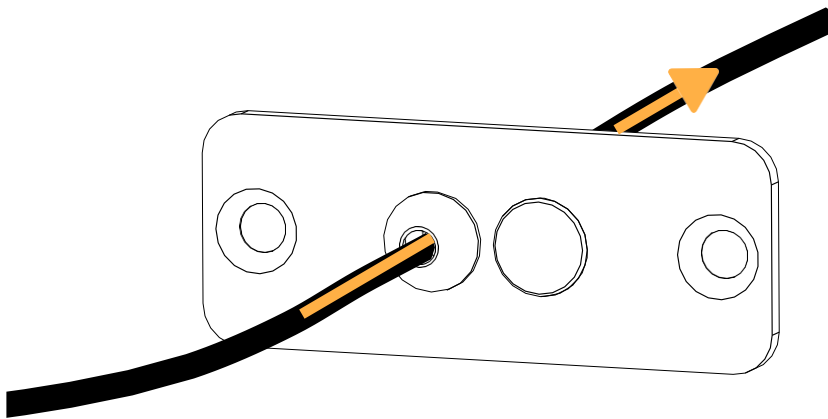
この手順では、入力ケーブルをエンクロージャーに接続する方法について説明します。エンクロージャーをパラレル接続する必要がある場合は、保護プラグを予備のケーブルグランドに交換し、両方のケーブルに対して同じ手順を実行してください。

手順

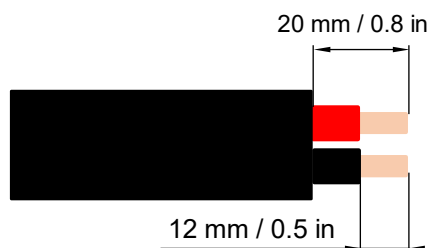
1. エンクロージャーから2本のネジを取り外します。



2. ケーブルをケーブルグラウンドに通してください。



3. ケーブルの被覆を剥いてください。



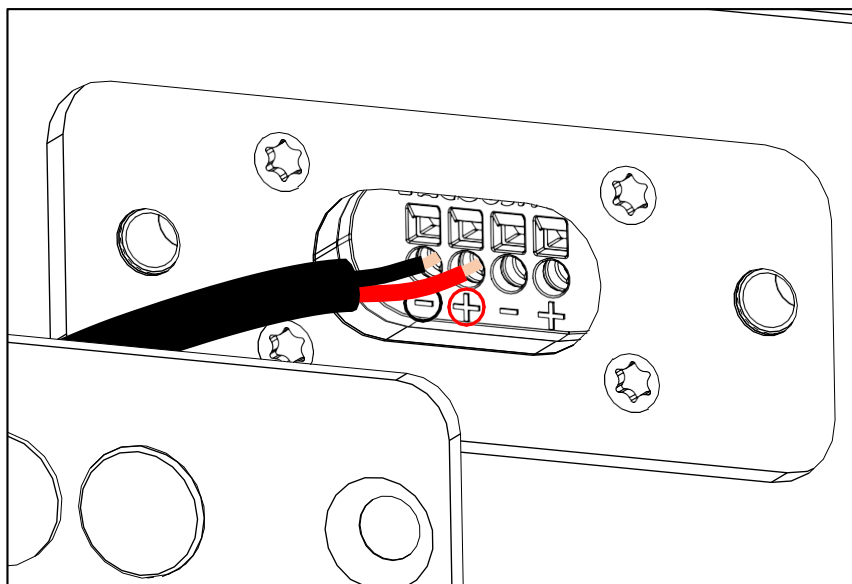
2 × 最大 2.5 mm² ケーブル



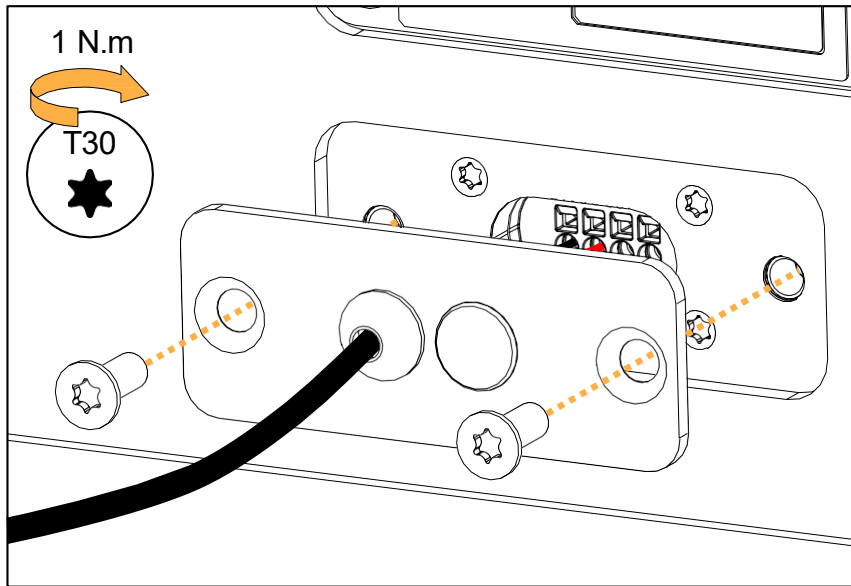
ワイヤーカラーコードについては、ケーブルメーカーの資料を参照してください。

4. ワイヤーを端子に差し込みます。

必要に応じて、端子横の小穴に小型工具を差し込んでロックを解除します。

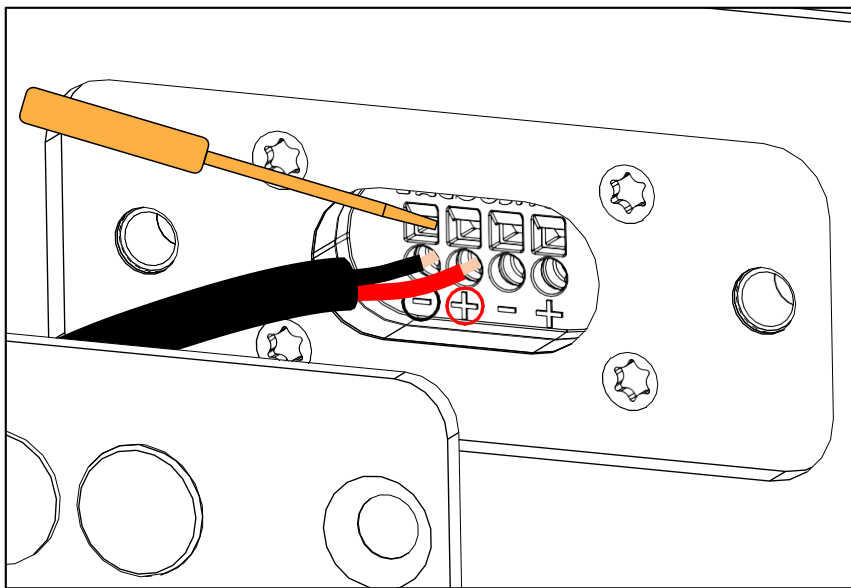


5. コネクター シーリング プレートをエンクロージャーに固定してください。1 N.mのトルクで締め付けます。



次に行う作業

ケーブルを取り外すには、小型工具で端子のロックを解除し、ワイヤーを引き抜いてください。



仕様

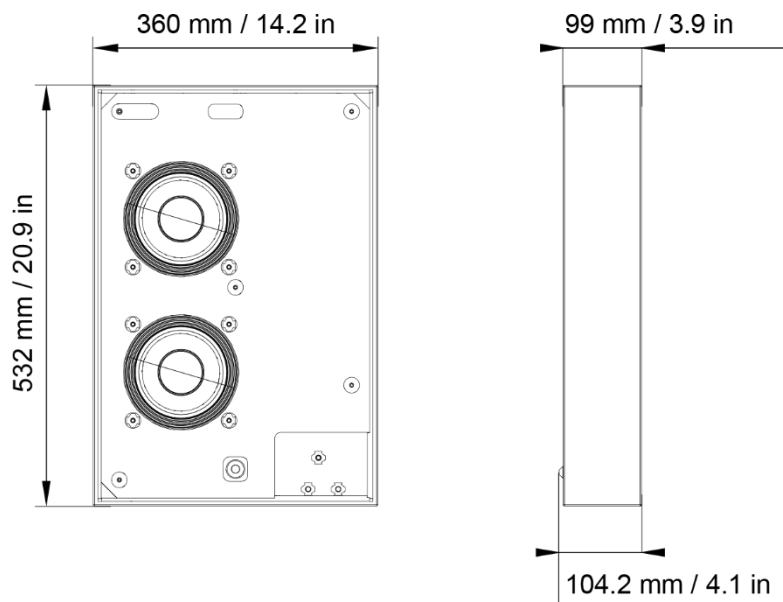
SB6r 仕様

タイプ	薄型サブウーハー：2 × 6.5"、LA2Xi / LA4X / LA7.16i / LA12Xで増幅		
	[SB6_60] プリセット	[SB6_100] プリセット	[SB6_200] プリセット
低域リミット (-10 dB)	29 Hz	29 Hz	32 Hz
最大 SPL ¹	110 dB	111 dB	115 dB
公称指向性 (-6 dB)	スタンダード構成		
トランスデューサー	2 × 6.5"コーンドライバー		
アコースティックロード	バスレフ、L-Vents		
公称インピーダンス	4 Ω		
コネクター	1 × プッシュイン接続式 4極 ターミナル ブロック		
リギング および ハンドリング	8 × M6 リギングアクセサリ用 インサート		
重量 (正味)	7.6 kg		
キャビネット	プレミアム バーチ積層合板 ブナ積層合板		
仕上げ	ダークグレーブラウン Pantone 426 C		
IP	IP55 ²		

¹ - クレストファクター4のピンクノイズを用いて半自由空間1m地点におけるピークレベル ([]内に表記されたプリセットにて)

² - コネクター シーリングプレートが付いた状態

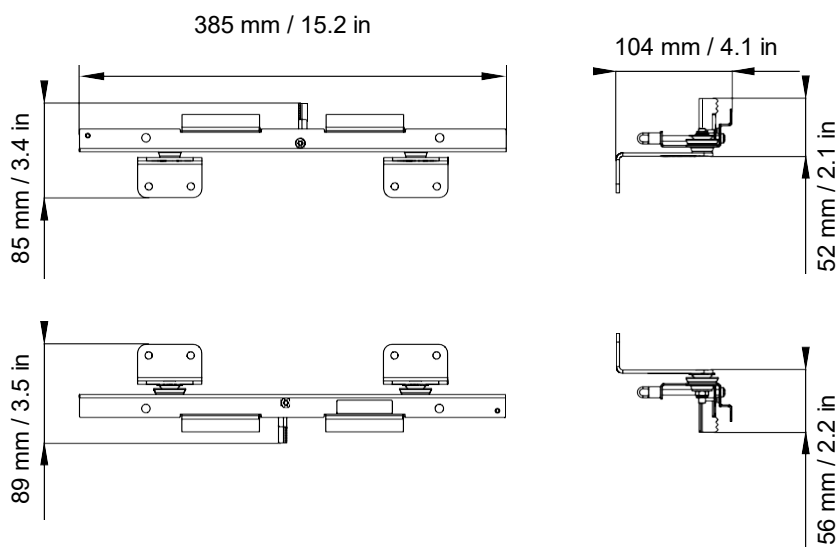
SB6r 寸法図



SB6r-inW 仕様

概要	SB6r 用 壁内取り付けアクセサリー
重量 (正味)	1.4 kg
材質	防錆コーティングを施した高品位スチール

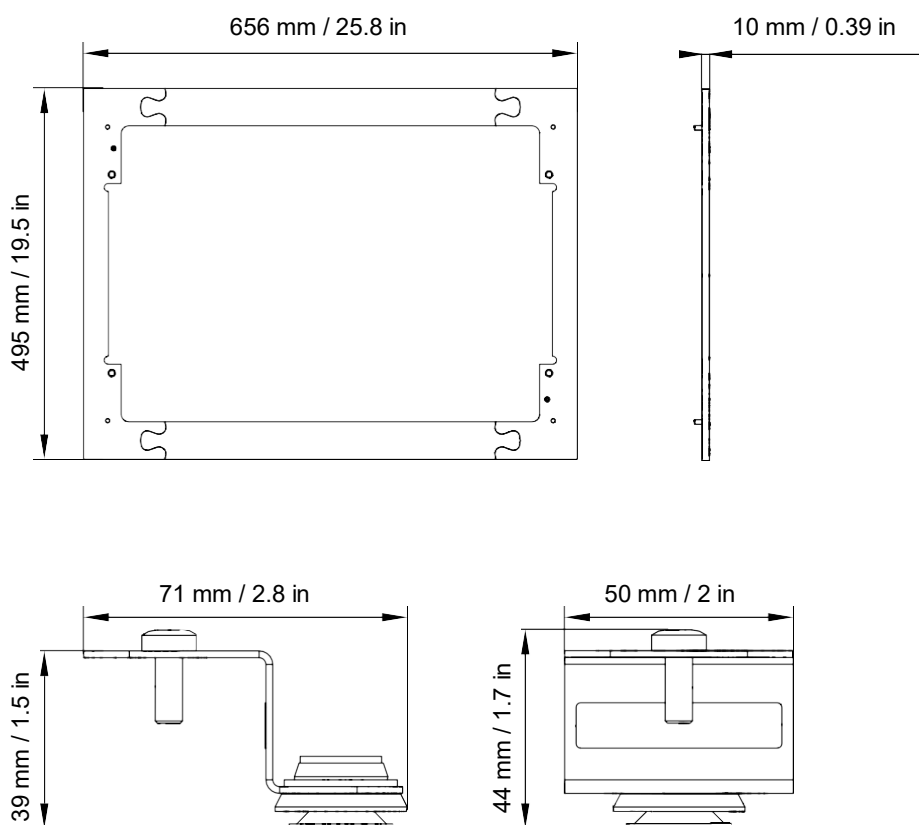
SB6r-inW 寸法図



SB6r-inC 仕様

概要	SB6r 用 天井内取り付けアクセサリー
重量（正味）	1.3 kg
材質	防錆コーティングを施した高品位スチール

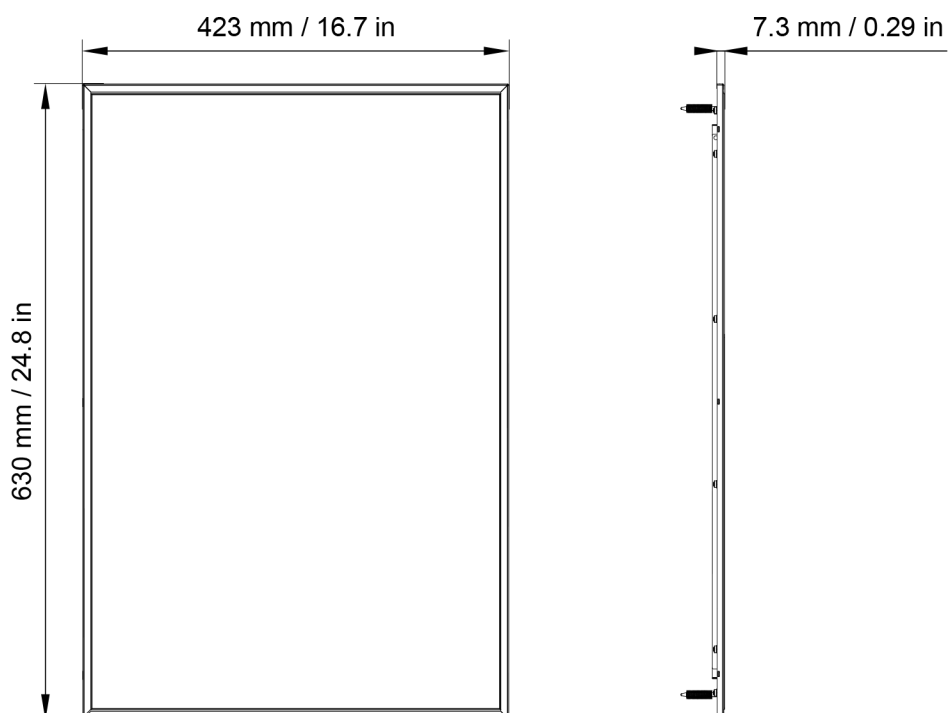
SB6r-inC 寸法図



SB6r-Screen 仕様

概要	SB6r 用 壁面 / 天井 スクリーン
重量 (正味)	2 kg
材質	防錆コーティングを施した高品位スチールに 音響透過性3Dファブリック

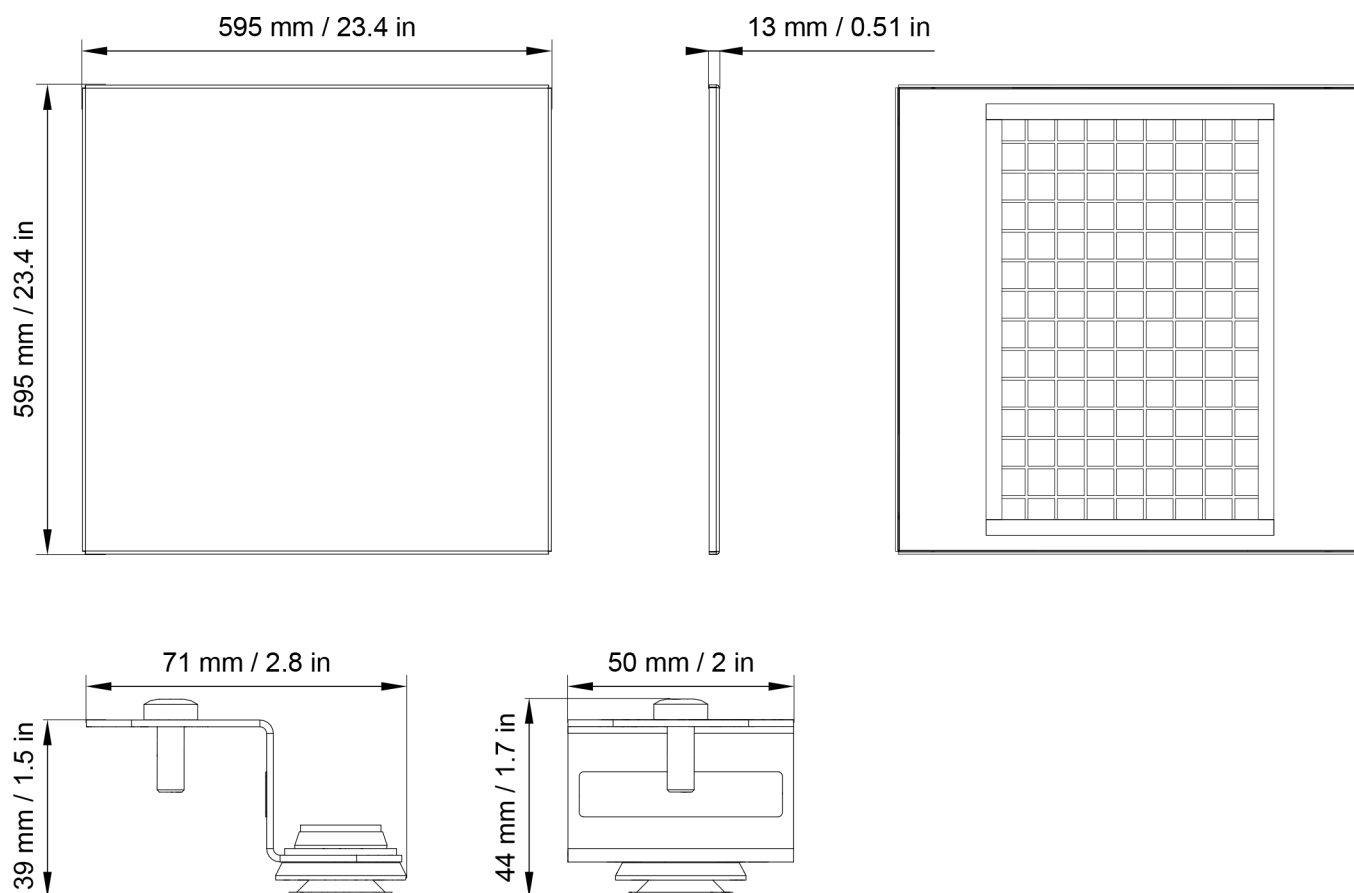
SB6r-Screen 寸法図



SB6r-Tilescreen 仕様

概要	SB6r 用 天井タイル スクリーン
重量（正味）	2.3 kg
材質	防錆コーティングを施した高品位スチールに 音響透過性3Dファブリック

SB6r-Tilescreen 寸法図



スピーカーケーブルの推奨事項

音圧レベル（SPL）の減衰を最小限に抑えるため、スピーカー ケーブルの推奨最大長を遵守してください。



ケーブルの品質と抵抗

高品質の撚銅線を使用した、完全絶縁のスピーカーケーブルのみを使用してください。
単位長さあたりの抵抗が低いゲージのケーブルを使用し、ケーブルは可能な限り短くしてください。

下表は、ケーブルゲージとアンプに接続された負荷インピーダンスに応じたスピーカーケーブルの推奨最大長を示しています。

ケーブルゲージ			推奨最大長					
			8 Ω負荷		4 Ω負荷		2.7 Ω負荷	
mm ²	SWG	AWG	m	ft	m	ft	m	ft
2.5	15	13	30	100	15	50	10	33
4	13	11	50	160	25	80	17	53
6	11	9	74	240	37	120	25	80

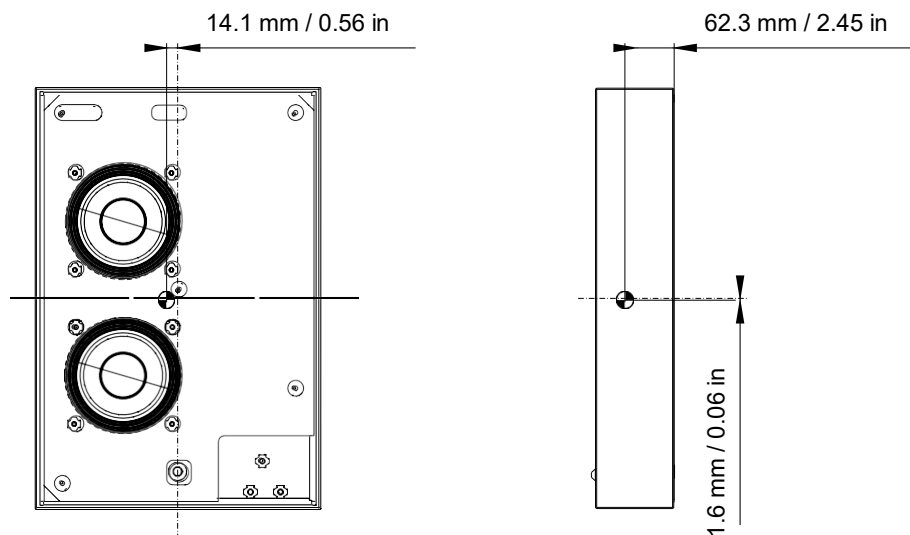
L-Acousticsの詳細な計算ツールを使用すると、接続するスピーカーの種類と数に基づいてケーブルの長さとお太さを計算できます。計算ツールはL-Acousticsのウェブサイト: [https://www.l-acoustics.com/installation- tools/](https://www.l-acoustics.com/installation-tools/)でご覧になれます。

カスタムリギングの仕様

寸法図

SB6r 寸法図 (p.46) を参照してください。

重心点



重量


SB6r : 7.6 kg

ねじ込み式インサートとネジ



カスタムリギングには、リギングインサートのみを使用してください。

マークの付いたインサート  はリギングに使用できます。

マークの付いたインサートは、 カスタムリギングには使用できません（スクリーン取り付け、メンテナンス目的、L-Acoustics アクセサリー用などに限定されます）。



ネジの等級は資格を持つ担当者が決定してください。

使用するインサートの数、エンクロージャーの重量と重心、および結果として生じる作用力を考慮してください。

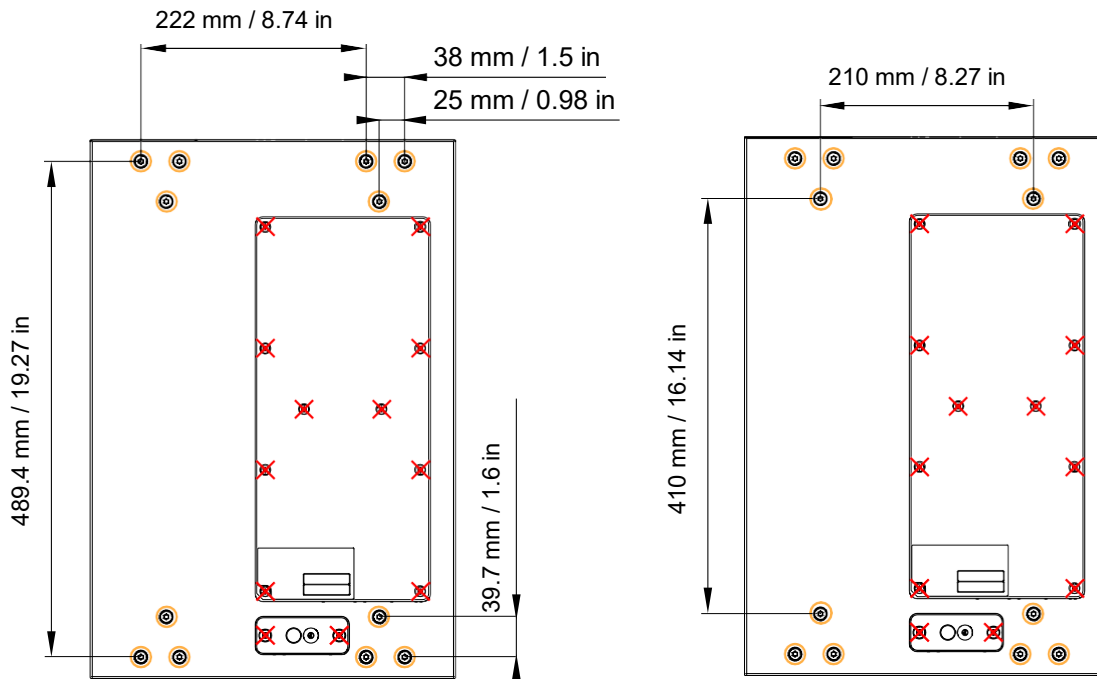
ネジの緩みを防止してください（ネジロック剤、スプリングワッシャーなど）。

SB6rには、リギング用に**12個のM6 ねじ込式インサート**が用意されています。

最大引張強度	1160 N
最大せん断強度	3300 N
推奨ネジ長*	最小 20 mm
推奨トルク	5 N.m



*金属板の厚さが 3 mm の場合の推奨ネジ長です。カスタムリギング設計に応じて長さを調整してください。



フロントスクリーン

! システムの音響品質を確保するために、スクリーンとエンクロージャーの間にすき間が生じないよう、ガスケット付きのスクリーンを使用することを推奨します。

SB6r-Screen のバース付きプッシュファスナー交換

使用工具

- トルクドライバー
- 7 mm 六角ソケット
- クリップ取り外しプライヤー

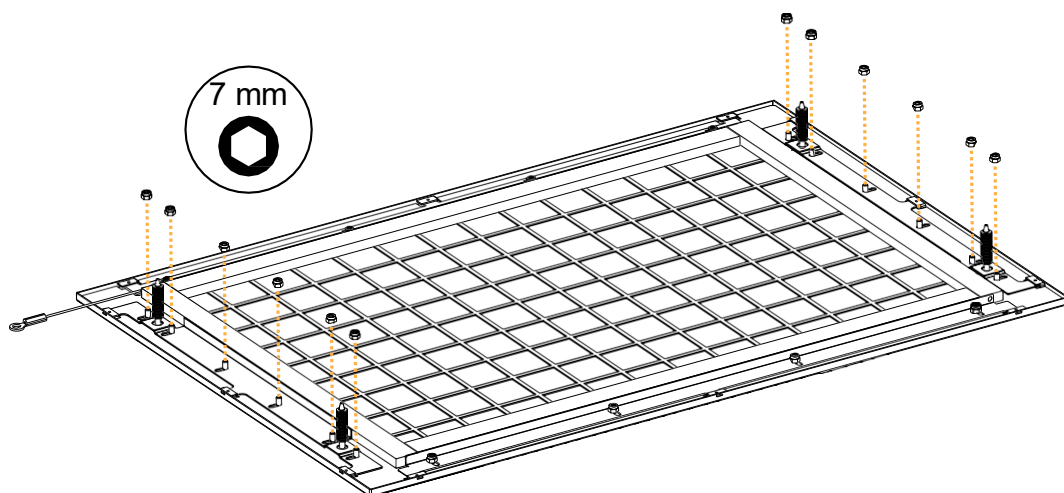
分解

前提条件

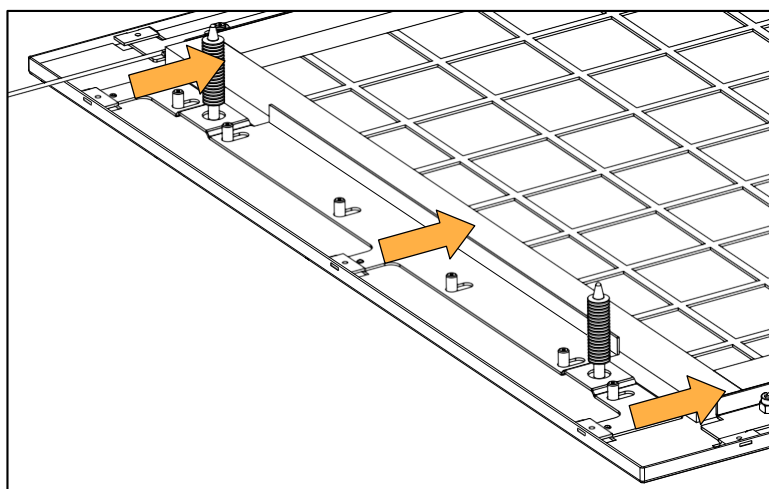
クリップ取り外しプライヤーを使用して、SB6r-inW または SB6r-inC から SB6r-Screen の バース付きプッシュファスナーを取り外します。

手順

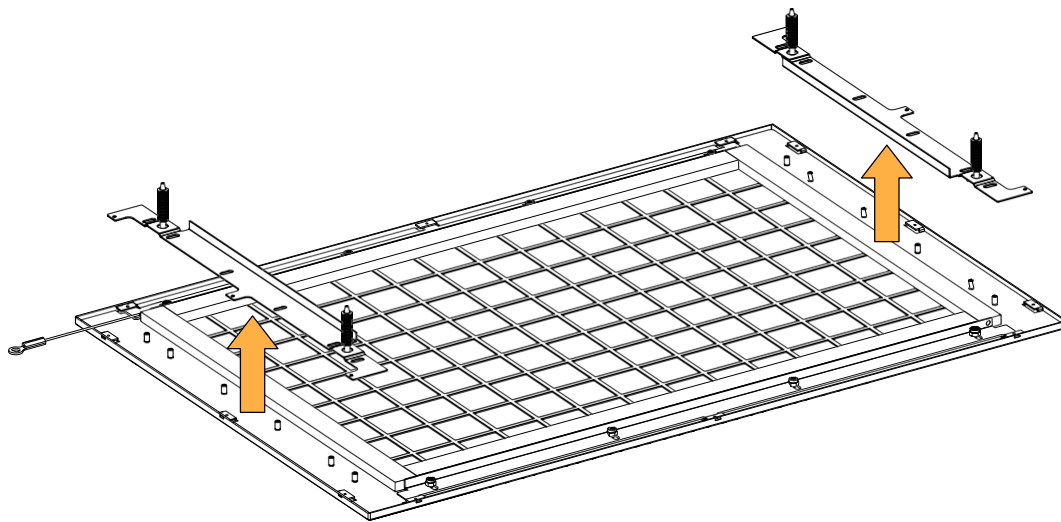
1. ナットを外します。



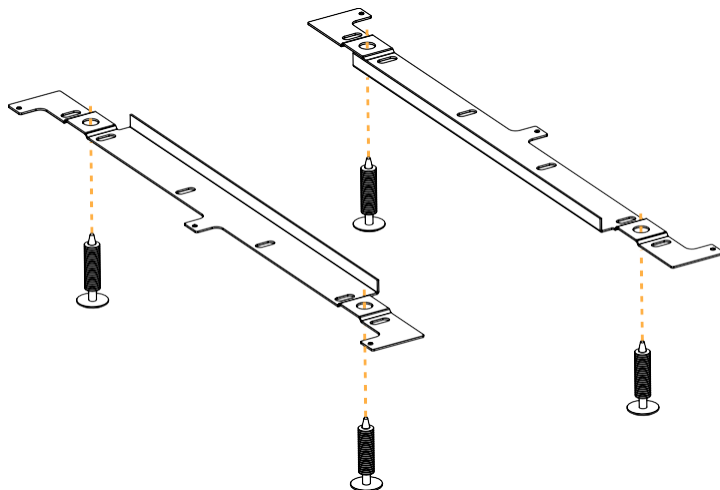
2. フレームのクリップから金属バーを外します。



3. 金属バーを持ち上げます。



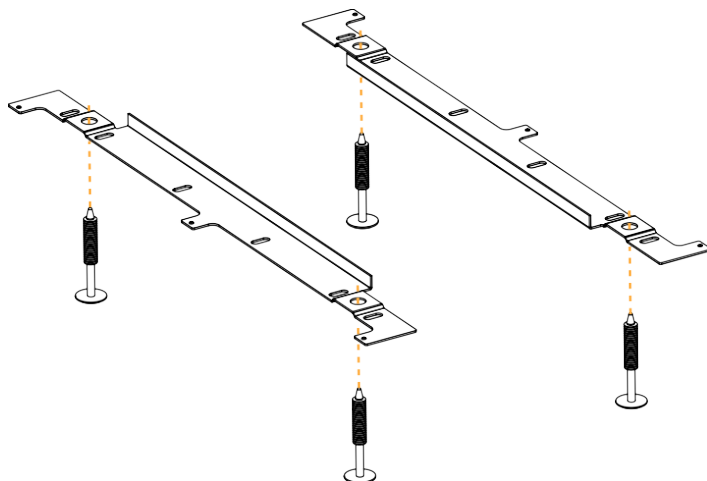
4. バープ付きプッシュファスナーを取り外します。



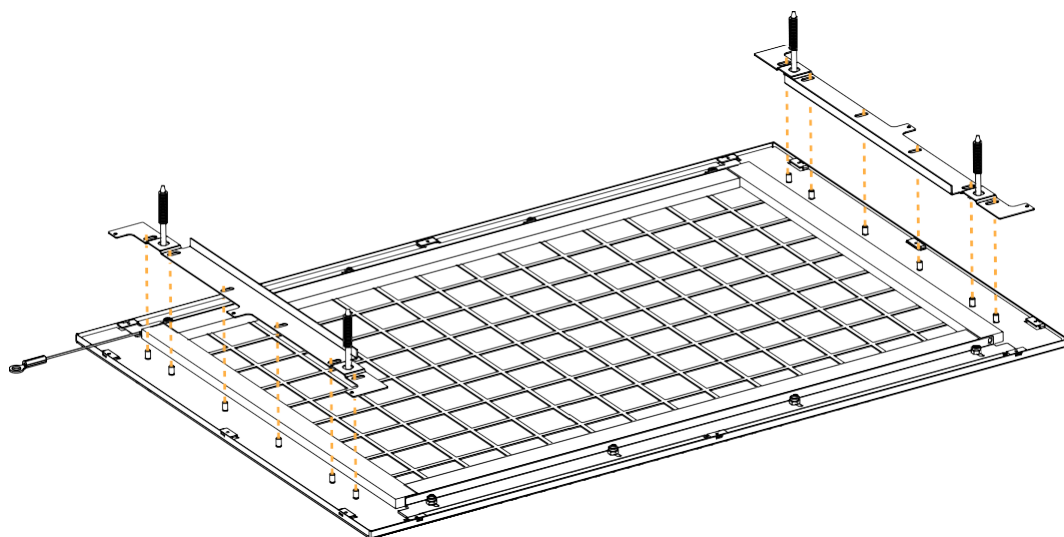
再組立て

手順

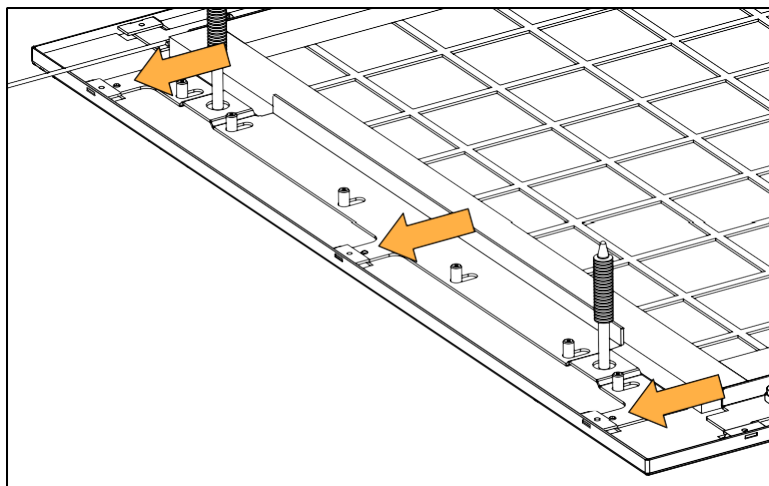
1. 新しいバープ付きプッシュファスナーを挿入します。



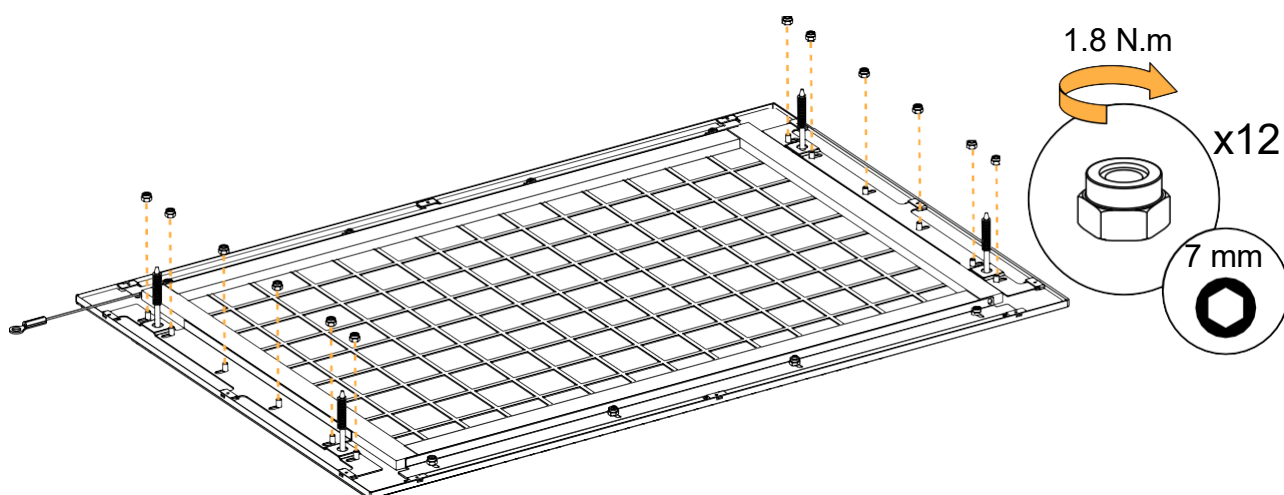
2. 金属バーを所定の位置に配置します。



3. 金属バーをフレームにクリップして固定します。



4. ナットを締めます。





L-Acoustics

13 rue Levacher Cintrat - 91460 Marcoussis - France
+33 1 69 63 69 63 - info@l-acoustics.com
www.l-acoustics.com

 **L-ACOUSTICS**
GROUP

 **Bestec Audio Inc.**

本社 〒157-0064 東京都世田谷区給田 3-33-9
大阪 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-7-3 オスカー 第3ビル

Tel (03) 3305-5111 Fax (03) 3305-5113
Tel (06) 6386-8822 Fax (06) 6386-8833

www.bestecaudio.com